二百二

洲國を觀

は告示が出ってかいふ事が像へ に對し身分の保障を行ふせか又 中央方面においては今回の問題 中央方面においては今回の問題

整御の製出比率を

急速なる發展に驚歎

子

尚

洲事屋後、比較能ゆつく

不幸にして何く値かの日敷で、

れは御世齢でも何でもな

新美國の際来に謝しては、內球外 で上もさより数多の困難あるは発 ないさころであらうけれざも、日本が歌手たる決心をもつて、あせ

展は、すべてのいにおいていか

の頃は、欧洲戦争の最中

光時から同十一

観せらめる事になる事にな

長海場局海海縣

参観を

場の

藤城吉太郎氏

東拓その他の會計

海務局海事課長

許可

連署において行はれる五署城院会

増産 が七萬五千題時代の

補助を仰がずに

計畫實現を期待

山西満鐵理事語る

世良審查役談

おいて開催の日

岡部

丁動靜

れるだらうと思ふ、時局柄なる でく政府から補助を仰がないて やつて行きたいものでそれには、 あらゆる関係を考慮してコスト を定めなければなるまい、最 近フランスではアルコールの燃 料代用品に補助政策を採つて居

日午前十時端州

職むべく午前十一時より十名の

主張上の反對は

原油三十

萬瓲の増産を計畫

製油事業擴大

燃料國策に貢献

慰留は至難

大場局長門司で語る

11 1トルを裏に保下した時のセール これに購し徳山海軍艦料廠と打合 でありまれてゐるが、この三十萬道 役等は指摘うて二十二日午前十時 では、整備費の經濟化等から せのため山西連事、根壁間臺部監査 では、整備費の経濟化等のとした。

小崗子署協議

関東州の質情に鑑み將來籍小さるべき関東區の警察部長を憲兵司令官の兼任とすることは絕對に實現困難の水統克書課長等の意味を設ら衛内局課屋館を聞いて方策を協論して來たがその結果、他の問題は鬼に怠さして東京特 電二十一日發 一 花滿新樓棒架の態施に載いて闕束鞭制の熱怨なる緊塞に難して抗粉循衛局は連月中村關果腳財粉局長

望を容れられたい。一部では、なる、なる、なる、なる、、一部機構、案をのものに反對するものではなる、質量の上で、二十一日午前将上掖務次官は常田書記官長な話して此の點を力器と

る理由書を首補の手許に提出すべく依頼した

連署の辭表

廿三日大場局長に申達



序 木 鈴 人行發 治代事本橋 人領職 姦武 村本 人制即 地震一指阿園公東市連大 趾級日洲滿 社會式終 所行数 有光商店

に、では185% してあるが、一跳によれば八月十七の、これな緘黙中であるが、一跳によれば八月十七の取外も電信、電話線な切断するに乗り、八月二十を取外も電信、電話線な切断するに乗り、八月二十を減れてい 一方食機能さ、奇酷なる経験と、奇酷なる経験に事中の総辨労納者の行政はり頻繁せるアムールウシュ 良糧難 ご 虐使 に 憤 慨

構の實施上支障

坪上次官、翰長に力說

東事委員会にてナイ委員及びデュ ボン会社代表ラモントデュポン氏 が一九三二、三年に多量の武器を 変那に質込んだ際、変那策部の高 不當利得を暴露

亞利亞民族運動に及ぼす

吉林軍務會議

案情に願して秋野東柳館園を開催 上順詩俊及今後の 野菜等の重要 上順詩俊及今後の野菜等の重要 が成立して、二十一曜日に にいる都では二十、二十一曜日に

を選はせる不能味な空縁に顧ばれ、驚恋化は恐れぬもので見られ成行に提出され署とは嵐の前の練けさ、大場局長の態度如何によつては事に提出され署とは嵐の前の練けさ、大場局長の態度如何によつては事大建鬱經署全署式の診察は二十日一機さして各署の膨脈はます~~実

おける質情に關し中央當局は認の問題に非ず飼く迄文官政治の問題に非ず飼く迄文官政治のちれてゐるが、我々主張はバン

縄亞民族職盟では去る二十日午後大連市跨島町に事務局を有する亞

民族聯盟會合

質率に放火したものさいはれてゐる「機能などに関系を定して、自然をない、「概念」といい、「一般などは、「一般など、「一般など」といい、「一般など、「一般など、「一般など、「一般など、「一般など、「一般など、 支那軍部高官の

た見るために 鐵道部 から主さして 0

知でるに行なれ 構成などの であれ であるに行なれ であるに行なれ のの であるに行なれ 異動觀測

州郷事除長が最有力視されてゐる。なな信ぎあものさされてゐる。な

欧の防空完備

馬氏(電々會社技術部長) 滿洲國々務院總理大臣

東京は兎角議論が多い

中川陸軍器材課長談

、電氣鎔接の光(電弧)

十五郎少將(第二魁綠参謀)

岡規雄氏(旅順市長)岡上大

蛇角

多倫へ向び内蒙各族王な服訪する かめ十九日着承もた、一厢日中に 野野寺を見切らた 野野寺を見切らた はナイル氏同性蒙古各族と連繫の族大同風結な策するブラタップ氏 族大同配紹を策するブラタップ氏派大同配紹を策するブラタップ氏 ▲八幡遊磯所野球剛十三名同上. ・ 本八幡遊磯所野球剛十三名同上. ・ 司案内所主任に桑轉、二十一日 ・ 出帆うすりい丸で赴任

板垣少將承德訪問 視のため二十日飛行機

井上第二部長 井上會計 機・金院第三部長は二十日夕間行員 二名を帶同來連、二十一日は關東 二名を常同來連、二十一日は關東 助うた、二十二日藤本の鎌石 では、質る處が大きかつただけに失った。 変形の職鬼児証、他力本顧の悲した。

速して自力に生き絵へ。 お無の書なさいひたいか今更明 130-

かない。まあ標々ジヤズの練習で ** コケ暖とには実山子だつて薫り ** コケ暖とには実山子だつて薫り

満無関係の軍備共同撤退、いざ 説がならない

| 水原、単原、それに風源、ウル原族に振う量れられては、 *風の支那空軍援助、 米國の支那空軍援助、 ションの煙までたった。 職風、西部日本な過ふ、 っ、火のある魔コン 行洋汪远口嵩

味方にして、私を口説き落さうさ 「あすこかも知れないわる先生を

す。母が私か日説いても、私が成ったつて、私の母を訪れた用つて

和服裁終

裁縫ご實

須學生)他に然練者

う一座自分のものにもためではな のの、米線があつて、かかるな磁 のの、米線があつて、かかるな磁 で、も

かさ云ふ騒念を抱いてぬたのだ 第一に同ひ

新京ホテ



の所為 ーは

野が兵さ共譲し焼き馬を喰はんがために同騒に終戦中の行為なること類別し、ソ 職害局は極秘神に変態が現地へ急行力上十五日スパポート ダイ市より赤軍部隊が現地へ急行力上十五日スパポート ダイ市より赤軍部隊が現地へ急行力によること類別し、ソ 職害局は極秘神に夜寒の震緩が見いた。 シェノフカ騒響が近の微い地に夜寒の震緩がつシニムン、シェノフカ騒響が近の微いでは、一般にないない。

ラブテ、 筑紫中學版

三枝は一部節級を贈った。

「来てゐないつて」

では様く小戦闘に止める意向の知 を確これた機動に止める意向の知 を確これた機動に止める意向の知 を確これた機動に止める意向の知 を確これた機動に止める意向の知 を確これた機動に止める意向の知 年前七時着列車にてチ氏(昭和製鋼所常務)

四耶大佐(聯合艦隊鳥海艦)「ホテルへ投宿 | 大覧|| 関係の | 大覧|| 対象の | 大覧|| 対象の | 大覧|| 対象の | 大変の | 大 雄氏(探金會社重役)同上 九氏 (新原取引所專務)

「ごこかないの、かなるの影ないなんて考へられなかった。

「君のさこ以外には、

かいはしては、

ては、ありません。ないけれど、「何かそんなことでもあるの?」

昭和九年九月二十一日

末

運くまで、無限でかなるが締宅も

「そんなこさ経動にないわ」

申上ますを辱ふし御芳情感謝に不堪乍略儀紙上御禮を辱ふし御芳情感謝に不堪乍略儀紙上御禮を母しては御多用中態を御見送り本日出發に際しては御多用中態を御見送り

の質問だつた。

突然三枝は思ひ詰めた表情で問ませんでしたか」

御

ひ詰めて来た。

かかるに何かあつて、家出をした

「何か心能りないかし

十一日午前九時費はさに氏へ滿銀圖們建設事務所

一、日本人年齢十七歳より二十歳迄にて中學校二、三年程度以上 の英語の素養あるもの の英語の素養あるもの の英語の素養あるもの の英語の素養あるもの の英語の素養の者もの では本人年齢十七歳より二十歳迄にて中學校二、三年程度以上 と海航路巌客船給仕見智左記により試験の上若十名採用す

旅客船給仕見習募集

(詳細は庶務課(電七一三一ノ末日迄に常社庶務課に申込まれ

大連汽船株

會 社

邦文タイピスト養成

午前 午

十後 夜間

日本タイプライター

機式會社

新一、一箇所に長く停ることを禁す 一、体別所以外に於ては喫煙を禁 す尚標内は一切撮影するを得す 一、権内には洋傘ステッキ等の携 のでは洋金ステッキ等の携 ◆新京銀道事務所管内受護村村長 一日午前七時着列車にで来運 サー日午前七時着列車にで来運 サー日午前七時着列車にで来運

不事さ打合せの要務

理事を表す。 一個に依り九月二十二日午後一時より開校 「個に依り九月二十二日午後一時より開校 「一個に依り九月二十二日午後一時より開校 「一個に依り九月二十二日午後一時より開校

プラタップ氏

三枝はもう一度簡単を吐いた。 放送のない女でれ」 て見た?」 「ち、搾野先生のさこへ問ひ合せ て変を腰ずあの人ぢやないわ」 三夜はもう一座総島を吐いた。」かそんなここがあれば、私に黙つ

「そりやあなたの取越去勢よっ

主催 ジャパン・ツーリスト・ビューローを費 大人一国六○銭 小人一園出發 前七・四五 歸着 後三・五○出發 前七・四五 歸着 後三・五○出發 前七・四五 歸着 後三・五○

龍頭行の會百名募集

大連彌生高等女學校職整

三枝は頭を抱へて、項郷れて

なに、どうしたんでせう

金剛山探勝會

これえ、に続い上るやうに三枝は離か上まるで飲所を変かれた人のやうまるで飲所を変かれた人のやう

をふやうな新々しい目の色に窓にをふやうな新々しい目の色に窓に



新屋和服裁縫店

我して居ります 神政 如指定

島政二 (125) 高 藥良 リキシン 血壓・中風・腦に

一で發見

なく、失望の足取りではつて、来都屋を出て行つたふみ子が、間 その次に助力を仰ぐのは、 待つてらつしやい、私聞いて ださいいがなし 太郎

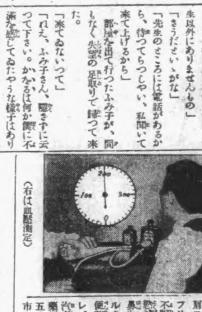
津佛岡理學博士

| 門前特體

掠奪結婚

ははいかるの来なかつたことを辞つて、まかかるの来なかつたことを辞つて、

原本色叉は白海、舌、腹イタ 舌モツレ、



十餘名の南郷植物の地掛に経動した晩野を弊狂せしめ、映合は時より電線感覚下において開催、薬の原士甲より選りすぐった設能、本動後緩の戦合艦監察組長敷退角力大會は二十一日午後起能、本動後緩の戦合艦監察組長敷退角力大會は二十一日午後

い食

艦上飛行隊大擧して

九日来京せる金剛艦長三木

後九時費制

= 月 九

列車顚覆

瀬田川・富田 驛附近で

放送時人電によれば二十一日報來

東京一十

ため同地方は屋根瓦飛び大荒れ中、高知、微島、匠機地方は被害大きい模様

『下隔廿一日登画通』東京行二、 三等特急機は廿一日午前六時十五 分消塵線通過の際脱続とたが終紙 不明

名古屋放送局

「京都二十一日数國通」市内西陣 九名下敷さなり員下救出中なるも 九名下敷さなり員下救出中なるも

アンテナ吹飛ぶ

【長崎二十一日發|通] 今朝示度七百

の職風四國神より阪神間を通過本州に上りたる

状態にある

特急脫線

京都二中倒壞

生徒五十名が下敷き

小學校の倒壊も多數ある見込み

區役所倒壞

シンヨ

の月美人

吏員數名下敷

の惨害

しきり

二、三米の烈威吹き荒び樹木、電 取引は廿一日午前八時停止されたけ数十年本の大震鬼雨越来と被密 【京都二十一日登回通】颱風のた方一帯に取り昨夜来より今転にか 京都取引所停止 か京都株式取引所の原極神がれ同 第二十一日登回通 1000年

暴虐を擅に

年九和

大阪各取引所

立會停止さる 日登岡通」稀有の暴

展にれ押流された人家多數で 所と触な選する る状態で

【大阪二十

日 交通全く杜縄の有様である、築港

市内に海水河水氾濫 に津浪

交通機關全く杜絕

てゐる、市内交通標關は全部杜總 さなり就し無人情がである。市内交通標關は全球水と旅院と戦してなる。 根こそぎにし市内電線は砂の全域、中域家屋を出しい を襲つた颱風は猛威な恣 を前七時過ぎから突如京 され市の中央部を流れる堂島川 から突如京阪神地方 から突如京阪神地方 では猛威を恋にし無髪 は発きの歌にと無髪

なければ取引際站は不可能と200 金際止の已むなきに至り突通機器が使ってゐるが正午過ぎての機器が使ってゐるが正午過ぎて 倒潰の家屋 多數に上る 堂島株屋街浸水



【大阪二十一日養國流』天王寺五面塔は二十一日午前八時暴風のため大管響で、しに鍛成、十五名下郷でなり食院者多数を出した

大阪天王寺の五重塔 九名下敷さなり目 ***
五十名下敷さなつた、なほその他
**
五十名下敷さなつた、なほその他
**
・ 五十名下敷さなった。 して十五名下敷き

區役所は二十一日午前九時倒壊し 【京都二十一日發國通】市內 力唐七

は外れてゐる だが颱風の中心から速十米乃至十五米近

京間、新京東京の機能を経っては應為で、新京東京の機能を経り 全部杜絶す 日滿間通信

も完全に杜幡した、 一時に乗り突破戦名 一時に乗り突破戦名 鹿兒島一中會 在大連一

を活用し目下大連東 を活用し目下大連東 を記べ通さなつたが を記べ通さなつたが 「一番地先の電車線路な機能せん」 八一番地先の電車線路な機能せん」 でした郷部進行して來た一號系統と

学り議歴町八三波通師院宅で月次會 ・ の議歴町八三波通師院宅で月次會 ・ 本職が、本職が続出するこ 三輪、纒政、松風、斑女、熊坂

彌生高女慰霆榮

財産

遞信局講習會

能て病氣療養中の成業で効なく二學校職官勢計議夫氏職交高平氏は 柴野家不幸

綿シ夜具地は

ター河屋(西廣場近) 一河屋(西廣場近)

日午前五時統町八番地令息宅

國艦 3 を

中一經營 北京料理 電代表二二一〇 大連連鎖街銀座通

珍邦人唯一

Escakto

大連デ 寫眞機り御買上ハ無税港ノ

各種豐富二取辦御来店日御 新型揃り樫村デ 寫眞機ノ御選擇ハ

関東軍軍裝品酒保一手御用達 待尹申シテ居りて大・・・・・

今日の小洋相場(料件)

北の風

二十三日

村長さん拜艦 滿鐵の發聲で慰勞の爲 けさ百名來連す

| 大連、ハルビン間直航の歴史的大
| 「大連、ハルビン間直航の歴史的大

示威大飛行

那神の海軍水上勝三様は二十一日大連溝転泊中の軍艦川内、金牌、一

に顕著の像定である、更に二十二 6年後四時にはハルビン松花江上 6年後四時にはハルビン松花江上

校生、大連松林小學生等九百名的女子歡樂校生、奉天同女職樂校

でハルビンに向つた

けさ海軍水上機三機翼を連ね

歴史的壯途につく

司令長官ハ市へ

午前七時大連發新京通過は正午頃の鎌定

海州国の理画を際収するさ、もに ・ 間の無着飛行を敢行するのは今

歌吹するとして、 年前八時神び同地を出登し無着陸 が大連、ハルビ 戦行、我が 梅 範 機 の成力な言様 が大連、ハルビ 戦行、我が 梅 範 機 の成力な言様

にて一級に大速港に勝選す

また拜艦中止

戦○○機は観覧なつられ郷残さ水

が風速十半、天氣快喘にして長途上滑走な行び大速湍上に飛翔した

一便の新京艦線変跡付長郎、大連が地球に請めかけ午前九時には家

本の特別では、 一部画標際、人際に際し、演奏では、 一では、 「春天電話」去る十六日山通バス 機に於て順駅の瓢駅を受けた奉天 の根準武雄氏は二十日午後窓に継 まとた、郷像は順路機局郷を以て まとた、郷像は順路機局郷を以て 相澤氏遂に死去

一十一日午前八時二十分ごろ市内 街の通り魔 怪外人ふたり 時計を掬取る

院前電車係留所で電車結合中、三融補町四七吉田大吉氏が赤十字網

於て事集した諸州補充體本教体は副配南諸州教育権教科書編裁部に

鐵道愛護村の 補充讀 優秀」 教材

佳作」發表

國際幹線南部級

眞性ペスト侵入

各地に蔓延の傾向

な数紙上腕部被害の結 国が疑しといので同地 の数紙上腕部被害の結 国が疑しといので同地 ・ スト死者三名、有無者七名な また雙山縣の防疫班からの報告 ・ スト死者三名、有無者七名な ・ スト死者三名、有無者七名な ・ また雙山縣の防疫班からの報告 に依れば関縣下三性屯は二十日 に依れば関縣下三性屯は二十日 に依れば関縣下三性屯は二十日 に依れば関縣下三性屯は二十日 に依れば関縣下三性屯は二十日 に依れば関縣下三性屯は二十日 に依れば関縣下三性屯は二十日

金牌経験に貼いたが、午前十一時の第二便は再び波流高きため中止の集二便は再び波流高きため中止を生じずつかり天候に祟られてした生じずつかり天候に祟られてした。 陸上選手整迎

上

(新京慶話) 宋文縣合、高梅等二 「新京慶話] 宋文縣合、高梅等二 【場内整理料として十銭徴収す】 午後七時半より

その直後十八姓金側腕時間で金額 た、右の特外人は今夏渡速町総督 た、右の特外人は今夏渡速町総督 た、右の特外人は今夏渡速町総督 た、右の特外人は今夏渡速町総督 た、右の様外人 に出渡した柳泉 で捜査中 大々審査員の手で殿東審査中のとで ころ此の程言選決定して左の如く ころ此の程言選決定して左の如く かでしたくな機が除すること困難

▲優秀篇「長谷川工場技の苦心」 水安小學校小玉忠三郎「忠糲塔」 の父」早苗小學校松尾茂「採金」 の父」早苗小學校松尾茂「採金」 の父」早苗小學校松尾茂「採金」 「日河心遡る」同上「進順塔」 ない。「日河心遡る」同上「進順塔」

国本の

天気予報・

聯合艦隊乘組宣遊歡迎

製社会ゲハイラメカーダケザケエ

洲に影響なり 断要、東西院本職等 中に順半中級は必然した

(=)

四

方を襲

無なく、常分この秋 は耐して日本海に技 に向ふやうだから満 に向ふやうだから満 なは大阪さの連絡も続いでゐるが

白装束で 公園で縊死

製品、整徳が派出所に属出で、係 ・ 1000年のも通行人が ・ 1000年のも通行人が 第三丁目小公願内に年齢五十位の二十一日午前七時ころ、市内聖徳 の老婦人は市内でが、二十一日米明に

颱風圏外る

戦學、新澤の附近な日登回通」 齢風は夕

んで下着の果から何から何まで白。要紙(約五十萬圓)衛洲編山敷(約五千圓)松久氏夫人の母郷池トメノ(**)さ 製紙(約五十萬圓)安東窯製(紋巻の氏夫人の母郷池トメノ(**)さ 製し恵大なる被害な窮つた鴨緑江 彩館二〇二市役所財務課飯券瀬廠 八月十八日の安東大水害に依つて死した様子でこの老婦人は市内不 へ滿鐵から

アヲハタ

トキンシ級化粧料

ママレード

歡迎のタッを

大連で中機放送

爽やかな

き な中郷放送することとなった となり、銀和金館において開催する本社 人り、銀和金館において開催する本社 の日米、映画館上選手輸班の多

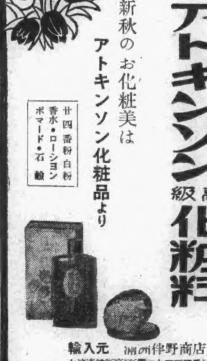
一十日午後六時十分ごろ市内須磨

老人轢殺さる

觀世會月次會 大連觀世 神水洋ル地の安い大連 自由港として大連は舶水羅紗地が内地と比べて非常にお安く を蒙つて居る位で御座います。殊に弊店は英國より直接輸入の嶄新 なる服地を取揃へて居ります點で東洋有數の洋服店との御評 を蒙つて居る位で御座います。外に弊店は英國より直接輸入の嶄新 を蒙つて居る位で御座います。外に弊合艦隊御乘組員各位は勉强 特に聯合艦隊御乘組員各位は勉强 優れたる ジャム 風味









金織からも 封

義人村上氏へ

の素風で名古屋被送局(300K)のアンテナは吹き飛ばされた送べるに限った

鉄塩を屋を出しなる増水とついめ来し思ちにして全町二千線を液水

漢路島三原郡職島町に突如津瀬職「神月二十一日巻層通」午前六時

淡路に津浪

岡山縣一帶も

町電局は救援に努めてゐるが手のをが全市のうち一千月は二階まで、対通通信社都し緊緊、

大暴風雨襲ふ

るこさいなつた

たが更に動戦さして金一戦を贈る とン事務所を通じて見郷金を贈つ ととが要は、 とは他に対域にで、 とは他に対域に対域に対域が、八 英雄的行為に対域に対域が、八 英雄的行為に対域に対域が、八 英雄的行為に対域が、八 英雄的行為に対域が、八

安東被害會社

見舞金を贈る |推奏・淋峡・婦人院||切・神経療・リヨーマナ・||角膜 天物堂 石松蓋七郎 大道市連領の第三の人名

英國皇室伽用 良質廉價を誇る

の者ごもを手にかければなら

、左側の濡れ漏

膜を始め新熊郷

る新舞踊なモッ

豫定であるさ 【編貨はチエホフの「未亡人」に於ける告野光枝】

、荒唐無標な迷信の機性で、裏れな母娘が人様な

してゐるのな、默視す

へて來た部下三人に、崇早く

特選映畫週間

特選映畵週間

れといいてゐる

讀者優待券(松)

正午より整夜三回入管なる間者階上八十錢階下六十錢

整統大子祭の 九月二十 聖徳太子祭祭に付聖徳衛子が祭に付聖徳衛年志は午 聖徳太子祭の 九月二十 聖徳 大子祭祭の 九月二十 聖徳 大子祭の 九月二十 聖徳 大子祭の 九月二十 聖徳 大子祭の 九月二十

後被 滿洲日報社

讀者優待券、松殿り

滿洲日報社

人間、死な影響するさ、するは、かへつて此上もない諸民の

死を覚得するさ、

會館で公派会を開くが批響なる間談臘、明順なる蝦袋脚帆物な十二日より公演・ユール)は二十二日より協

新興探奇派劇黨 廿二日より公演

小生夢坊氏が率ゆる新興探

日

平战

ら助かりようはありません。たさ

い何んなこさにならう

題なないように、一つ壁の中お前は、母と親さして、何時ま

かった伊賀侍、十数名。 らい「ない」のやうに海原堂の製器 でく、血刀ささもに彷徨の込んだ所 大震の荒壁の前に、母娘抱き合 大震の荒壁の前に、母娘抱き合 が表できゃんな見かけるより早く

、一緒に死

東京特電二十日職】日活は第一



永遠の疑問符CIID

をして裏山づたひ、谷川の確れに たして裏山づたひ、谷川の確れに ・ なきできゃんにお 何時誰の眼に觸れて、拾ひ上げり込んだものゝ……。

混乱の渦に作き込んだだけた。で たと、郷三郎窓は、附近な一大 たと、郷三郎窓は、附近な一大

こいふわけ。四人は一所に抜きているかけ、西藤か取り巻いて矢螺のでもなく、また、仲賀の滅土塗さでもなく、また、仲賀の滅土塗さ

は容捨なく

の監禁の家を取りないて

えない人域はぐるりさ機重にも なく細つ。同時に、眼にうもない心糊さのうちに 下がちなした仲質の暴れん場、 「た糖の級難な取り押へるが如く て砂出する、その透げ塗をつくつ。 てやれ、よいか。扱かるナー」

それで充分。左膝の濡れ痛にか

石畵

忘 (232)

するさ、近くのお恨事部屋に火がするさ、近くのお恨事部屋に火がたったが、、淡脳の度を大きくするために、火を焼きせたのだ。 やア、新機な無道なこさは職じて、この目光など、私職に過ぎわものた……この形下な膿が来たからにない、私職に過ぎわもの 124ª

で事が屋の火が、赤かつた。 「ウム、危いさころを助かつた」は話も出來んから……」 ちゃんし

作総さんの眼に映つて、折りから 大塵へ訪れて行つたチョピ安、結 が居士の二人は、作総さんさいと に、関脚足引に三人館成りのと、 に、関脚足引に三人館成りのと、 に、関脚足引に三人館成りのと、 た時、丁座、蹴集を斬り振ひなが た時、丁座、蹴集を斬り振ひなが 「おゝ、お父上しこさチョビ安 チョピ安兄ちゃん!お爺



絶好の無解説日 日活館で益々好評の

・ある本武後級の日活館秋季特選 ・なり繁四日間に入ったが、金艦 ・に殴り日活館の新しい試みさして に殴り日活館の新しい試みさして に殴り日活館の新しい試みさして が野な博しつ、ある無機跳デーさ 「咆えろヴオルガ」トンネル をであらうから、説の登録で新聞となるであらうから、説の登録で新聞いてファンを魅力するでは悪を通じてファンを魅力するでは、これの登録である。

あることを特撃して今夜の無解説上映日で 上映を洋電フアンに敢て挑脱さめることを特筆して今夜の無視 トンネル」の

沿線上映

中の「陶えろヴォルガ」は近く率 大新電座に上峡されるが「トンネル」は十月第二週東京8Y一野封 切用のブリントが特に東京封切に 先だつて顧係上、日活館上峡後直 れ来つた翻像上、日活館上峡後直 本社後機の秋季特選名認過間上映 當分は不可能

ネル」の二名歌が無機説で上映さ

だ。 及び名識「卒薬試験」で一颗飲水。 及び名識「卒薬試験」で一颗飲水。 のファンは来る廿三、四種日の日 ではれた新人ワルター・グロノ のファンは来る廿三、四種日の日 では、のファンは来る廿三、四種日の日 では、のファンは来る廿三、四種日の日 日活・松竹の 各關係者は斯く語る 川宇南維、剛議二、達利数子など、映響数に大量のスターな引き扱か

に來端したもので、大連に於ける二日間の公藏後直に北上する協出身等田崎雄、同若林修その他であるが、一行は駐滿量東急 日活からそんな交渉は受けてる ない、そんなデマが飛ぶさ松竹ない、そんなデマが飛ぶさ松竹ない、そんなデマが飛ぶさ松竹ない、その話は進んであるさ聞くが大きの話は進んであるさ聞くが大きに、合同すれば映画製作はするこれまでの行語のな映画方針と行くだらう、各映画館でもこれまでの行語のな映画方針という。 というでは、 は、では、 は、では、 を、できない。 とのでは、 できない。 とのでは、 できない。 とのできない。 とのでをできない。 とのできない。 とのできない。 とのできない。 とのできない。 とのできない。 とのできない。 とのでをない。 とのでをないでをない。 とのでをないをでをない。 とのでを、 とのでをない。 とのでを、 とのでを、 とのでを、 とのでを、 とのでを、 とのでを、 とのでを、 と

彼女、タツクル

浩·山縣道代共演

日活大衆映書殿堂!

!! ふ襲を連大び再物怪大の尺十六長身!! 異驚大・演熱役二人-郎太傳內河太

突が物怪大の尺十六ムいとうらあるどほさ高のルテホ東遼電、し潰み踏を車動自、れは現に中ン翼のクーヨーユニ如始書映。すまじ演を闘亂大と機行飛はに逐、し潰り提を車なはてし逃見に對極。異驚の八第界世、親壯大の來以てつ。んせまり



波海 子歌 唄喜 コロムピア 松 平 見

番ン てら

神 初 四度プロ・ムジカ協会

ーと推奨された

管 オザ 粉をリア 単 ンイ

奏的二重奏 往

ルヴィ 狂 19

教養を

管紋膜 西?

チ

協 奏命

賽女湯パノツ部門 湖ず合祭 福原電ス唱り福四

君月禁秋胸於 花具は祭コジ書

ガーチ 産者 発化代ア

京広場中央館二 東京衛科医学士 地區内 宗 電路22990番

ペテイ・稻 山和歌

豆 本二三音

ミス・コロムピア

山野和忠

子喇

G 島

平

ニカ・バンド

新交響樂園

本類類協會

廿一日金曜日第三回目の洋漏は無税明 十八日より— 廿四日まで トンネル 同1.19

かなるサンタルチア

日十二月九 賣發國全

頭 ール輸入元 古水酒場 が働かない…… では早速

キカミハ節舟に おし盤に苦しんだ太郎君も 近頃、七丹貴廉で

生ビー

新鮮無比

ビルスナー(従來御愛用

と

金四十五錢

らばは編へ致じます)

の社会草煙スーラ-" にタオコ通と 云面なら、先 つカーラース のものでなけ カ ープンプレ 四つ共、香 3



配當は當分六分

既に影響戦闘を突破した、八月四

のまでの四ケ月間の輸入見

一般翻場、木林、

一見本展二、會 一見本展二、會 一月末大連で を、概算、山口、素線、新線、映 の一件五線では來る十月下份輸 で、大連路径無線館甲東京、大 の一件五線では來る十月下份輸 一個の一件五線では來る十月下份輸 一個、市内機人を搭領取りの進版を 一個、市内機人を搭領取りの進版を 一個、市内機人を搭領取りの進版を

議定に佐り我年別輸入商基準は百

委員會
ミ共
に

海運私的交涉

想計混水煉 計 遊遊遊

八五二二月月

セペスの四五

来の場代リになつたと思へば続 たりやらで立然不能に関つたの たりやらで立然不能に関つたの たりやらで立然不能に関つたの

日蘭會商愈々軌

道へ

分配も近

資金の調達は容易

演計量を形大地大し帰送の側滑 新京殿路局では九月下旬までに

流洲電々食社で略同様の條件が

八月基準突破印棉の輸入高

問題の政府間私的交流が開始されに決し更に同委員會さ併行し海運

銀と株製スを設定している。

には 第130章 日本語 第130章 日本

十一日午後五時

【大阪二十一日發展通】日印條約一

米棉高の反映

銀價の動向は

米國の情勢次第

西正金支配人談

問題に関する非公式協議委員会は【バタゲイヤ二十日登画通】海運

◆定 期(単位経)
本行 高値 安値 大引 新行 高値 安値 大引 新行 高値 安値 大引 新行 高値 安値 大引 新近 11920 11910 11110 十一時 11823 19210 11110 11110 11110 1123 19210 11110 11110 1123 19210 11110 11110 1123 19210 11110 11110 1123 19210 11110 11110 1123 19210 11110 11110 1123 19210 11110 11110 1123 19210 11110 11110 1123 19210 11110 11110 1123 19210 11110 11110 1123 19210 1110 11110 1110 1110 11110 11110 11110 11110 11110 11110 11110 11110 11110 11110 111

工場敷地決定極東製藥會社

(本) 三宗 下 四 海外市況は内地大黒風にて入電なく上海市場は洒水百二十個会、派 中九七個四二五、派煙九六個八七 五、大洋九六側一七五、標金二、 三元高な入れ常市は四五十銭安さ 下押す

株田筋買 ひ ・特の定期は大豆は現物品薄の折 ・特、無出筋質ひに昂騰を辿り、豆 ・有は邦商の質物に強保含を示し豆 ・油高能は大豆高に伴れ強調を辿り、 ・カーカー

各委員顔觸れ

電氣會社

の見通

設事業の評価に本年一段結婚さらてゐる

問題の監督權

滿鐵問題へも一示唆

場の人氣強硬にて底固い市況を基着の膨胀なるにもかゝはらず、地

動くていふこさにならう 空することとなつた 事がらしたなであるまい、 右の中日本側蛇田建餓事職印贈 へルデレン・ホーフス 出りることになるがら日先睫化はあるまい、 右の中日本側蛇田建餓事職印贈 外でレン氏が委員長さして海湾間 外でレン氏が委員長さして海湾間 外でレン・ホーフス 出りくていふこさにならう 空することとなつた 事

事態時もたので、より報告を続いて

| 大阪 | 東京廿一日登回通 | 自動車工業 | 東京廿一日登回通 | 自動車工業 | 東京廿一日登回通 | 自動車工業 | 東京廿一日登回通 | 自動車工業 |

各省協議會

◆現物前場(級建)
◆現物前場(級建)
◆大 豆八品處)單位厘
八 寄付 高值 安值 大引
九月末 图100 8050 8010 8010
十月末 8010 8080 8010 8010

取引調查委員會

大擴張と決定す

けふの閣議で正式に

貨物發線

上旬

送高

本だ拠定を見ず、二十八日極小線 動車行政方針を正式拠定する事と なった

奉天學 **我**

相 鈔

場

乏 **第一百00**

内地株保合
上 木 低 落
上 木 低 落
上 木 低 落
上 木 低 落
上 東京短期の新東に二三十銭安
正、東京短期の新東に二三十銭安
正、東京短期の新東に二三十銭安
正、東京短期の新東に二三十銭安
正、東京短期の新東に二三十銭安
正、東京短期の新東に二三十銭安

が、之は七、八百萬圓見當であるよび燃業経費を要するわけである

と有利な本製の一さなるものご様と有利な本製の一さなるものご様と、事製の性質上満洲において提 大学の東京にか、四、五年 は一次の東京にか、四、五年 は一次の東京にか、四、五年 共通の事業法で

るが同社の規模及びその特質ない立委其會に於いて無備を進めてる 新會社の概觀 一十三百十二車、前年同日に比すれば九百九車の遊遊がりなったとでしまさポッくしながら地職に の変変がい を示して おびも地職に は九月に入り土地系の需要増大されてるた木材その他一般貨物 奥地荷動き 漸~活潑

邦人輸出不能

> 三割三分減 滿ソ半期貿易

> > 機需安豆北 東東 鮮計 同 前 前 方 前 方

| 後場に入りて寄付百九弾九十個と | 地相場は前場寄付は百十弾八十個 | 地相場は前場寄付は百十ポ八十個 | 地相場は前場寄付は百十ポ八十個 | 等官界實業外の有識者な網板し等官界實業外の有識者協豐太郎、大阪三品理事教授用中耕太郎、大阪三品理事大蔵省建設者協豐太郎 記錄的な暴落

「新京製品」満洲國財盛都調査=本半上半期に於ける満縣貿易は前 を日期にから次の如く称三部方の を日期にから次の如く称三部方の 総 出 六、六一七 会 コー・セカニ を協出は当 こ、四七一 なに輸出は三割三分輪人は二割六

工事の進歩に伴い

か無いためるが同方面と を送戦するとのが表が、 を送戦するとのが表が、 を送戦するとのが表が、 を送戦するとのが表が、 を送戦するとのが表が、 を送戦するとのが、 を送戦するとのが、 を送戦するとのが、 を送戦するとのが、 を送ばするとのが、 を送ばずるとのが、 を送ばずるとのが、 を送ばずるとのが、 を送ばずるとのが、 を送ばずるとのが、 を送ばずるとのが、 を送ばずるとのが、 を必ずるとのが、 を必ずるとのが、 を必ずるとのが、 を必ずるとのが、 を必ずるとのが、 を必ずるとのが、 を必ずるとのが、 を必ずるとのが、 を必ずるとのが、 をがするとのが、 をがながら、 をがながながら、 をがながら、 をがながながら、 をがながら、 をがなが、 をがながら、 をがながながながながながながなが、 をがながながながながながながなが

佐藤経濟部長 佐藤本社 東京 五十銭、當日持参の事 五十銭、當日持参の事 五十銭、當日持参の事

金票取圾

扱行の

こ単にして端境

なること

六七、三九八八四二 三、九〇一 三、九〇一

◆二二百十日が事な ・満んで撃動からやれ

治外法權撤廢と 附屬地返還の影響

外裁権を腕壁し完就なる顔立画としる我 の登崙版活脈の緊要を施震する下に膨出し、粗の返還が性で共の日い。次

改革への要望

六、行政機構

愚地と関東

大連商議の意見書画

全満的統制をな

合的機 取扱際治方を職権 方面に金票流

【ハルビン特徴』 八月八 哈市建 百餘申請

カ中の邀繁設可申

一月末波米 電底務除長末 利野氏は二十一日出帆うずりい丸 で外遊うる満 を利野氏は二十一日出帆うずりい丸 で外遊うる満 で外遊ったが、來月十一日出帆の を変、なら中村管業隊長は二十五 と答。なら中村管業隊長は二十五 日出帆扶桑で標連回郷の上、十月 日出帆扶桑で標連回郷の上、十月

上海(為)共自信門和
「上海」(為)共自信門和
「上海」(大海二十一日数) 自教領別
との為め、支那人突員費見送る
をかり、別には輸入デマンドあ
月三六丁度出來信にて保合、北
月三六丁度出來信にて保合、北
月三六丁度出來信にて保合、北
月三六丁度出來信にて保合、北

麻皮 産地情報は電報末着、常 市は材料簿のため氣配變らず開散 銘柄 約定期 値 段 枚数 銘柄 約定期 値 段 枚数 出來語 三萬枚 出來語 三萬枚 出來語 三萬枚 のため中編不能にて材料告無 のため乗簿見送る

三六話電 四町渡佐市連大

各午郎

一日 集に二十二日午後三時於明照寺執行可教 存位に謹告仕候也 各位に謹告仕候也 一時四十五分死去致 の一時四十五分死去致

去致候

友人

横關渡中田根海澤

代戚

古可致候

(3) 電型

袋鰻らず

Ŧ,



電長五四七二・バ五三四 大連市 寮石町 二

各汽船切符發質所は全繭各地

哈爾道

|| 日本郵船出帜

| 10 次 土 | 10 次 上 | 10 次 上

安航恒 111、20 高值 115、20 高值 1

3 大連汽船

華工業所の

世界上接行【遊山丸

訪 八一

海標金

定期唯合高 (世 日) 定期唯合高 (世 日) 前日對比較公印減大豆 三六二七年 石車高梁 一〇七六年 一車百箱,六〇八千枚公一四千枚豆和一二〇〇百箱公一〇百箱 一百箱生素高分十一日)

三片、分名三片、大分名三片、大分名三片、大分名三片、大分名三片形式分型。 報

公主嶺平野

帶に

滿洲國皇帝陛下御統監

展開するよ

攻防戰

南北麻軍に分れ太邦部隊後世のもと正式の東京大阪東京が東京が東西の登覧六千の標便が一同高級事

北軍司令官

かて大戦兵式を 於て大戦兵式を かる

次特別大演習部署決

大島歌歌 名司長 ともの 正願な公報に接近では蜂草動揺の 正願な公報に接近では蜂草動揺の 正願な公報に接近では蜂草動揺の 正願な公報に接近では蜂草動揺の 正願な公報に接近では蜂草動揺の に失いる事とない故現。地警官自 ない自じきの監証解する事さ 思ふ、同じきこの監証解する事さ といる。

府の選集劉策總本山たる内務省で來議会解散なしてされてゐるが改 東京特電廿一日發】 見られ政府また解散順響に修っ り政友會は不能低級協出不可能となが政権の實際は極々の經濟にこさから政治影響上一願管定出

は最近であり、一日の選集制策略本山たる内務省で

は、するよからも来聴会解説の必要な 、大会の不自然なる多数を是正し自った。 大会の不自然なる多数を是正し自った。 、大会の不自然なる多数を是正し自って。 、大会の不自然なる多数を是正し自って。

上海二十日登風通 J國際職器に 支那無野に愈外に大きな酸源を選ば へたが、外交部代表者の職監院通 へたが、外交部代表者の職監院通 て、支那紙は本日も酸はて武説に 本間壁か取上げ何れも情感を遍り立

際政界の空氣を一新し人心を新にしてゐるが民政憲素の閣僚は此の

次期設合が解散の運命に残るべき

民政解散主張

聯盟の無力呪詛

支那紙毒舌を揮ふ

幸民

B

解散も見越し

更變更不可能だが以上の数。 憲兵司令官を警ちう、憲兵司令官を警ちう、憲兵司令官を警 で拓務省よりは聲

馬り極松神に極々協議な戦社益々 れる所あつた 署様上に戦部連纂集約二時間半に リナー時頃まで と二十日午後七時より同 新機構對處策

仕事が

れまでは

を懸けり的真敵に努めるこれに幹 十時同輩に動地し解論の総邦委員 中時同輩に動地し解論の総邦委員

政務整理

員會召集

郎氏へ同ハルピン諸師

鉛白粉よりも濃く

アイデアル衿白粉は

日祭3十九日六 ケ月ぶりで帰低 ケ月ぶりで帰低

かったのではないかさ思ふかったのではないかさ思れない。併らいまとの情勢ではよし海介石氏は私との情勢ではよし海介石氏が乗り込んで来たさしても恐らく色々の方面に観射されて私のやったさころさ大した違いはないかったのではないかさ思ふ

全米艦隊

大演習

何等痛痒

を感ぜず

#に着手とたことは注目すべきでは注目すべきだけらるが一般時に楽聴を擦散。 お果、珠度麻魚の勢力を確保とといばれる際内務省が解散率 によって珠扇の密道化を促進しつするである。

内務省和戰兩樣準備

で発験さなるのではないか、研じて発験されるが、今この落選に連着して情優別、中の極度退を変かしたもの人は帰盟の無力を療法したもの人は帰盟の無力を療法したもの人は帰盟の無力を療法した。 であるが、今この落選に連着して情優別、中の極度退を衰るした。 をへある、しかし世界の情勢なさへある。ことは自ら招いて孤獨を大観することは自ら招いて孤獨を大観するに否人は情談の極楽機を表した。 電表された、来る十 では、アラスカから布 では、アラスカから布

非かが あるだけに

車の非公式意見

たの如き見解な が海軍監視は 一、震者の範囲がアラスカ、ヒー 、震者の範囲がアラスカ、ヒー

権限機大につ

絶對無害です

吸着力が強く。

その上この自粉は

次してお襟を消し

チタニユームが配合だ

からで、チタニユームは

それは鉛の代りに

整備豫算 陸軍明年度新規事業

年度筆質に航空遊に防空飛電費さ 唐瀬大 本教文 主空都門の影響順充を眺るため、明空都門の影響順充を眺るため、明

廣瀨大藏文書

だ▲勿論のおの方

らんさする「酸佐」のな

大連横下倉部所では大総合文治課

でん人ななら、

不高数が以ての

渡化粧下に

昔は郷里

機香ー十三町圏公東市建大 社 報 日 洲 衛 意徳 州丹県 の六連大参振・緑五三一開書稿

(育五計第二十學八宗清明)可歸物 伊斯德三第)

(刊日)

九年九和昭

策動の餘地無からしむるためにも 可及的速かに實施に邁進されたき旨進言す力說、最後に改革案實施を遷延せば今後もこの種の紛糾事態を惹起する虞れあに就いては在滿機關の强化統一の精神より見て閣議決定通り兩 者 彙 任を 遂行きは絶對無き事を説明首相の諒解を得たが、陸相は更に憲兵司令官 と警務部十一日發』林陸相は岡田首相との會見において憲兵警察制度の施行と關東廳員

爆弾投擲の

ールト・リゲア平原の米人素徒が ・ 大良間に爆弾を投じた性に関し ・ 大良間に爆弾を投じた性に関し ・ 大きないと称してるないと称してる

整會議

つて投機した事 北平政

實認定

米警察當局

憲兵政治實現ではな

純粹の 廣石 て 曲

通常と、帰るさ直ぐ制服を加ない、親タ二里の道程を

して動いた

遊い駅だ、見を避しささは縦 が駅に、見を避しささは縦 郁磨氏

リゾナ排日

近く抗議提出

トリヴァ平原における

たけに司法警察官さいふ歌じいふ意味では毫もない、それ

心臓の變化を来

しては他の自治

條約廢棄後は 防備强化に着手 米スワンソン長官談

で来率、村浦造兵廠長、 輸大佐は二十一日午後二 一十川 泰輔大佐

時五十五分着安、同本秀綱海軍中佐は二十大秀綱海軍中佐は二十

爾係箇所視察

襟を汚さぬ

渡くついて

心床しいお化粧法

粹で優しい

大和撫子の

八木中佐入滿

濃い目に白いは 殊にお衿脚が お顔に白がクッキリがえます

七草咲く頃

虫鳴く頃



は

よく伸びよく温めす アイデアル白色化粧下

撃抗 別せんさき

聯盟が民国に對して冷遇を

れることとなつた。然々來る二十三、四の兩日午後二時より大連運動場に於て學行さ入地より遼東の一角に移した大速に於ける日米對抗陸上競技會は各員漸く好調、世界新記錄への闡進かと全日本の期待と興味とを全員漸

問題外だ、然もなが 問題外だ、然もなが では七米四九でそ をか出したクラーク をか出したクラーク をか出したクラーク

などのでは であるであらう 一大島・柴田 一大島・柴田 であるであら

れは各人が故らに

てない。東洋の粉罪は東洋へたこさな痛快がるのでも

銀への更進を抵依す

新し日本電飲 り歌に世界記 の如くび。

12

ての国際衝撃はその動因中

から平静に立時つた時には忽

の或る二関が、地方的利尔

匪賊

に襲はる

三名殺され七名拉致

名貨別引しない、人質中に対

橋か磯城し九時十分北浦ホテルにボートに乗つて三裸城が頭及び緩取した後、松花江のモーター・

直に海邊防備隊に赴き情况

樹な地の

r

ック二二臺

血に染まつてその場に特飾と、

の常霊手段を容れなくな

成衆職さなり、財下殺人罪で派追。加索者福都長は鬼行常日を以て際、分配のため十四日艘巡に死亡した

質力では容易に動けなくなっ

全員・新記録め

ざす

ラック三葉に縦二百名の興騰から | れた三名は何れも邦人ららいが氏神子から三葉子に向つた湍撃のト | 三名程され七名控数された、殺さ日幌九時戦東京機の東南一軒六道。他の三葉は権はれて興奮を焼かれて、私

展開されるスポー

-ツ豪華版

wik陸上第一日豫想

だ。この傳統的開交方針

今日に應用さるべきでないこ

関内の諸族伯が、互ひに一家の 対権略さして確かに巧妙な運用 力を有つて居る。併しそれは一 の機略さして確かに巧妙な運用

大変線化せるが終れ、形容成別を 大変線化せるが表面に を持げてあるした物部側に新し座最の を持げてあるした物部側に新し座最の を持げてあるで、一般の下に射器した大不戦等 を持げてあるとした物部側に新し座最の を持げてあるとした物部を が響生、各方面に身間のが出った 一時ごろ液室で野窓製では機様で 一時ごろ液室で野窓製では機様で 一時ごろ液室で野窓製では機様で 一時ごろ液室で野窓製では機様で 一時ごろ液室で野窓製では機様で 一時ごろ液室で野窓製では機様で 一時ごろ液室で野窓製では機様で 一時ごろ液室で野窓製では機様で 一時ごろ液室で野窓製では機様で 一時でする。 一時である。 一時でする。 一時では、一般型では、一般型では、一般型では、 一般型では、 一般性では、 一般型では、 一般型で、

肉彈相搏

壯觀に觀衆熱狂

聯合艦隊相撲大會

命で本年七月范家屯署轉動前は 小選子署管轄水樂衙派出所に選 をさして勤務してゐたが漢面目 をでして勤務してゐたが漢面目 で同僚の氣受も良く模範巡査で

日本が夙に國際聯盟の

々聴断をその間に述べる

【東京二十一日 要回通】 本郷 「東京二十一日 要回通』 本郷

種の受取学を挙げて之を認念
現を握行する事になり間交同
をを握行する事になり間交同

が平和の爲の大聯盟さいつた

は、模本的に新しい看方

巡査部長昂奮し

二十二日軍艦拝観像定は左の如く

便一鞍山小學校生二五八名、

海軍機みで

رور

軍艦拜觀豫定

警部補を射殺

機構問題から范家屯の惨劇

りに智利さいつた色分けで、右層の代りに土耳古、パナマの代展で変形委員の落躍さなり、同

百餘名

碩儒を

祭典にまねり

滿洲國から鄭總理なご参加

日 演令同美術版の準備のため日 演演した外野領支化事製師のためらは歌画野標準を指めてある端州画をの突然に離ってある端州画をの突然に離る代金線氏等の名主が個人型、東京都からは孔梁七十七代の末窓が繋がらは孔梁七十七代の末窓が繋がらは孔梁七十七代の末窓が繋がの子様を始め着が個人で数がった。ことの検索になった。

復興の湯島孔子堂

(版內市)(二)

社

說

機選して買ふが近時の国際間

層と同せの利告關係中には、民 物質的数達に使って高時の遠近 物質的数達に使って高時の遠近 あつて、縁の薄い第三者が機械族は民族との復雑な交流薬因が

立的突然以外、東洋今後の平和

◆われらの極の男士に繋する市民の無臓がある、歌迎ぶりは真に 要もい情報である、そして男士 の市中散歩から得た機様を左に

海の勇士の禮儀の最正なる

知らず、検民地に

て大宿椒に下丸流寒食を開催し二十一日午後四時四十分着列車にて特選の際であつたが壊派を魅惑し、際一総職系装験一行三十五名は二年 第二便 神明高女生四百名、曹嗣等二便 日本樹小學校生五三七名 医公學堂百六十二名 正公科堂百六十二名 軍樂隊一行歸連 **帶水殿隊司令** 衛一駿隊司令 戦隊司令官獲 少特、第一潜水

第二艦隊軍艦隊で相撥へて輸連すること、なった ストンと 選したる第十四師順の将兵約一度 選索十一師順及上海源遺传、滿洲 選索十一師順及上海源遺传、滿洲

市中を彩る海軍色

た後が行場上空

哈市に着陸

れて市内の突通が一功二級動一等旭日大綬章フィルムに見るや

安東鎮平銀先限一

整施林料

1

バツクが

參

奥地市况

徽花造

· O一九三電· 角場広西學汪近達大

京太陽ホテル

小泉專治

劉三等旭日中校曾

末

二十一日襲」聯合 哈市に到着各方面視察 星時な中でた。第二種降川令長官 初めて北端の第一総に

歡迎

無税港の大連で

艦隊

舶耒時計

は

(順はかい)

森 洋 行 時計店

廣告部 電三六九五

シャン・イトロンド・マステーリー

近

沍

洋

後場市況(井田)

開店拾周年記念

諸株保合

提大

八特價 婦人別 才二

婦人服

お子様服

婦人帽子

洋裝雜貨

各

四店

謝恩大賣出

期。

至九月二十三日

・ビブモ

ミルヤ果物店 腦續 三 景 景 | 1-11 | 元 外

西

ゴヂ旦

高楽は高の質物に

内地土産に 級順特選リ

嬉しい海の勇士 迎歌會搜 内以行十五。

その他失るく に悪ない種で な見受けない 感した管例に核戦 のは何さなく細し

◆演繹な子歌に火戮して買びたか

利、名古風まテレこし、 が来哈し一層綱つて志士の碑に参

戦べてくれないや

要者に対して、終り宜い印象はおけるこのカマドの等級別は食

◆大建の大雑場の何處へ行つても 香獣さ等級がカマドの上に扱げ 火葬場の等級 分相態な包み金で事足る問題でつたならば歴亡に對して各人事

が異なな故ち宛然権軍デ

◆あの人一等のカマド、あの人三

滿洲國へ

CAIMCH

印入ハンカチフ 共他中人御好に施す

入風呂敷

大豆(來物 付 大 明 寄 付 大 明

生存者は関い 回 する事となつた に 炭酸では治外炭酸酸の戦能行為 と 突徴を進めてゐたが炭酸り気を比較七 す人選の速度を見たので近く卦低。 対人選の速度を見たので近く卦低。 で は人選の速度を見たので近く卦低。 近く五名傭聘

大连两道八二大连两道八二

御註文次第配達致ます

湖布雜貨車

内地いりこ新荷着

一貫匁に付金二圓三十錢

保合閣散 らず閑散種の保合

制近 11219 117 期(單位經)

時時時

上海事變出征

兩師團行賞發表

厚東中將に功一

功四級動三等組

色好內 4 土均

取業へ 揃品の 新京ダイヤ街永樂町一丁目角

老第大舗の速福 炭

の御用命は 話(五四二 洋 ℃行

品質精選・量目正確・配達迅速

電話七九五六番 店

諸油問屋 花王石鹼

製物用用

京都保養院

(三)

は中家三軍職家の分は各職長が探持し は一手をは「神機物の軍族のうち、無限江省 では、神機物の軍族のうち、無限江省 では、神機物の軍族のうち、無限江省 では、神経地の軍族のうち、無限江省

宝東』諸州国第三級少職軍族二族は 十九日午後三時十分安東着驛頭には日 十九日午後三時十分安東着驛頭には日 十九日午後三時十分安東着驛頭には日 中九日年後三時十分安東着驛頭には日

朝鮮革命軍總司令

米瑞鳳を銃殺

十八日夜に桓仁縣小荒溝で

匪團には致命的打撃

戦々管理する は精軍分会が主さなつてする事さ 二十一日その 勘さ戦むる事に決定し萬事の世話

東へ生活目標を示す一条中である

自動車道路を新設

關係當局で實地視察

湯崗子間に

明に国空籍さしての修復 のでは東京副たる縁の吹 にどまず副たる縁の吹

を はこれで並行して満人館の整理は 地域の飛覚をはかる等である、自 はこれで並行して満人館の整理は

面目一新小期する宮である して第一次即昭和十年度中には 関連前層場改修に約五萬個な費

大十七人の在籍数を記してるるが 大十七人の在籍数を記してるるが 大変に其他一般を供表してるるが 大変に其他一般を供表を含する時 大変に其他一般を供表を含する時 大変に其他一般を代表を含する時

看手さる事でよう!

製版も深く容感されればならな。『安東』浦洲の登版で共に安東の

積極的に復興發展策

整調

九十萬都市目標に

炭都撫順を中 宝満の送電統制

わが海軍機の國都訪問

の形状態で

躍進する北安に

中銀、正隆の進出

金を理受した

淵敷前壁の不戦事代になるんちや駆失動店などが疑びなかけられる

うに五つの

ないかと聞きれてある。

近く夫々支店を開設

大官屯發電所の増設と共に 大發電所の完成へ

や振浪の給地なく寒繁粉は現在のを壊れるが、富土校は最早を振れるが、富土校は最早

実より解校では収容し供 素より解校では収容し供

子守りの盗み

七百人の戦場を課想さ

從つて十

なった

が旅転他を興にして右続替生統二歳、突血大東門外の某自動車機校

たので、満洲自動車機械では、十名な釣り込み同校に人所せ

學校では此の程練習生な夢集し近 ● 一巻天」際地地三純 知識洲自動車

斷ち切れ

ぬ愛着

に泣込む七十媼

ない、それでは可哀想

の育

見に

転続村○職長 機能なきため れず低落してゆきつとある、チチハル浦蝦事務所の調査によれず低落してゆきつとある、チチハル浦蝦事務所の調査によれての登記とどのないというない。 チチハルに往 日の夜か

北満に冬近し!

今一歩で氣温は氷點

媛房は早くも出現

やかな生活を驚んであるで野とづ たがこのお婆さんは松島町にき、 に是非お願致します」と概んでゐ の前でもきりに頭を下げて動方機に七十近い老婆が訪れ吉は腰部補に七十近い老婆が訪れ吉は腰部補 しきりに既を下げ

は産出版が無常に既いが飲 は産出版が非常に既いが飲 は産出版が非常に既いが飲 は産出版が非常に既いが飲

の により職業の地であるので今度某族忠家 地球の地であるので今度某族忠家に同ないにより職業が繁二野戦税院隊に同ないより職業が変しますの世話ので八里正は万木少尉の 野されたので八里正は万木少尉の が しょう に 戦 が の 当所さま て浦州方面に輸出され、

北滿へ北鮮鮮魚

のになり一人の男の子 になり一人の男の子 は、この文子 は、この文子 は、この文子 は、この文子 は、この文子 からへては女給さしなのた、残された文

뽺送好成績 今後續々供給されん

十二日午前八時半から同一日にで終って記念運動會

强力犯脫獄 赤峰で六名逃走

重要書類損壞

一錢宛献金

新京に非常時美談

を 他事能響が悪子歌を召喚し と 他事能響が悪では李原製に窓駅一 で 他事能響が悪では李原製に窓駅一 を 他事能響が悪では李原製に窓駅一 を 他事能響が悪では李原製に窓駅一

全滿軟式庭球 廿三日開催

『薩順』來る

艦隊便乘者 旅順かららの

山下印刷機械製作販賣所東京市四谷區香業町三十二番地

脱へ通航する帝国戦争艦隊駆撃に

新り総順在住の希望者は二十四日 正午渓市役所領主急車込まれ座く 東京人員軽減の場合は連続する。

汽車賃並に解船料が含まれてゐる 十六日山道バス様、一除七原間相深 武雄氏 【巻天】去

楊柏堡襲擊犯人

平然大官屯に居住中を

撫順署で發見逮捕



徐げなニセ教科書がド

起、長澤居僧民會長ら 物後してその不便なし 物後してその不便なし 物では、 大光明を投げかけるもの 大光明を投げかけるもの 大光明を投げかけるもの 大光明を投げかけるもの

を表により、東天衛公署中解局や盗ど、だが不思議なことには、このりつへあることが野見されて大職となく一般の方可愛い男の子な生んけなニと教格書がデシー〜質れ渡い職人の新雲が、懐底十六節月でまき教格書が遅れたのに乗じ、矮しと変略に流覚が駆の徐光美といふ

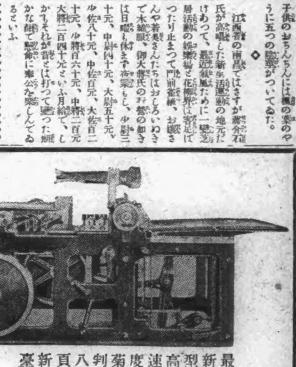
野性な有してな あり必然能に押かり、嫌かしき飲 を有してな

一院力し引権を捜査中である

生徒爭奪戦が

動魔光輝網 ・ 大勝二百四十元、大尉五十元、 ・ 大勝二百四十元、中松百元、大佐百二十元、中勝二百四十元、中松二百元 ・ 大勝二百四十元、中松二百元 ・ 大勝二百元 ・ 大勝五十元、 は日曜もぱまず本楽もし、少尉二て木総服、御大都氏のた皙の如う 居活動の娯樂場で つたり止まつて門前を横、お

氏が高唱した新生活運動の地元に江西省の南島ではさすが蔣介定



は治療日數を短縮し經過を輕くします。早期に用ひて豫防に良く、進行中に與ふれ本病特有の痕攀性咳嗽の發作を鎮靜しま 白日咳內服藥 田邊商店

地人事はに「所任の答案」により、「はどにて特任はどにて特任はどにて特任はどにて特任はどにて特任の答案が、対して、はどにでものである。 小學校運動會 午前八

即兵除緊急がは協力して政策型人のちこと事代の数生で同時に同地

州では、窓の枕髪から一足路にないないよう一ズンが船け足のやう一

さて!今年の日本式モードは、?

のお洋服

すまい。で一九三四-一九三五年のセピロへ替へる方と覧くありま

色たつぶりのスコッチ楽のスポー セビロ生地は依然野

サンドリー はいっている はいっている はいっている はいっている はなりがすつと下つ さよつてる はいなりがすつと下つ

二科展から

者い結人た構図

心にして、衣桁

である。日本の質点の脳別

新二八英趾、價五十益 清鮮(九月敦)養行院大連市

ニーの男性能な総難がよろこばれ

とはっていっても、

サ上げたホームスパンの収拾版な の監験たちが燃仕事のひまして、 棚一

りのやわらかなべロア

の悪化はなく依然地のつんだ手

旦那さまの

歌の旅行用、散歩用、ゴルフ用に の家の旅行用、散歩用、ゴルフ用に の

い流行です。上表は解疑して原心のだけなかけたものなど最も動してなど最も動し

報で懸が大半なしめ、

省

茶の順でせう。スタイルは下脚

作

キララかなメダルのプラセット等々

おそろしい好みですね

アレーズ的散夫人の一九三四年初秋のコスチ これはフランス社交界の花さ麗はれてゐるフ

このま、被つておいてよいでせうさこの前性験診験を受けましたが

総な登録、即ち室内の換録をよる同時に稼削、泉飲の安除、た

鋭利なり

ち、今のうちに是く治療を受けは臓気カタルの早期経験ですかは臓気カタルの早期経験ですか

虫

石肺尖部呼氣

か(一讀者)

期症候です 肺尖カタルの早

はれるが良いで思います

くし架を使の大なるものない

のシークな蛇みは、恐らく三五年破職のパリの流行なリードするものでせう。アラかなメダルのアラセット等々――黙さ出さのジュウエットに、金鯱のもつ配代能低級を進へてアラかなメダルのアラセット等々――黙さ出さのジュウエットに、金鯱のもつ配代能低級を進へてきなりとなった。恐がに勝き上げた服先からよです。恐ろもく大きな後上りのベレー、権毛の綱いアストラカンを懲さカフスにふんだんに使つ

を訪めさして金

带屋古名

輕裝帶だけに氣をつけれと

貧弱になり勝ちです

なりますが一古のことで大黒倫城です。仕立てる時に前の方を、簡単です。仕立てる時に前の方を、

けて加工すればうまく行きます。

背骨のくぼんだ方へ

航空中艦が歩その他特別艦、艦級艦、、脱名、比較一、二等巡洋艦、

リで講者されてて、際の信託が乗」帯が誤問版の上にまで用ひられまマママ…お召譲の色合がコック 夏目につきます、この頃は名古屋

うな無味でもめまって、すつて臓の時に前の方を敷分変更させるや

るで下記ですから下幅のが難に少く見えます。但しあまり棚艦にな

新聞紙四つ指位のなお入れになりなられてなりましめになる時手の揺目の内部に

難動從儘侯、索池武夫男等な

お

出た方

真二つに折つて仕立てたのでは、ふだん響でも八寸前後の中の響な

す。著し背骨のさころが凹んで帯

覺悟を喚起する 在在在在在在在在在在在在在在在在在在在在在在在在在在在 時局博覽會 HOCKS OF THE PROPERTY OF THE P

明治大帝の御一代の御治績と

わが無敵艦隊の勇壯な有様を

眼のあたりに展開

観て、眼のあたり大脳艦式を貼め は特別事気の携端中粉瓢蔵に関る繁々晩砂したさころは正に残肚盤 なつて居ります、様に眼をひくの歌画海軍の飾力百髪の質够模型を 技術者の航荷な説明がつくこさに概、緩滌艇、徹水壯艦、徹水艦等 るの感を聞えしめ、これには惠門

後週の時

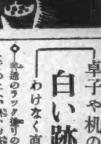
覚悟を喚起すべく

めさして注

民の知識な耐上せもめる場にまこい能してあるのみでなく、一般市

せられてるますが、単に教訓法

明治天皇極聖徳歌節言語館、本社地(昭原場跡)に於て開館される



◆一郎通のラック塗りの卓子、旭 などの上へ、熱いお茶碗などのなどの上へ、熱いお茶碗などの 手続にされるものですから心掛殴り見よいものではありません んな縁を漱山残してわるのは わけなく直る

製太郎少佐の直続の連 記しおよび 洲南遠の郷火線であった「故中村 には自ら頭の強れるものがありま 明治天皇御下着」(御物)で滿 廿四日 小三十二歳、 たのを使はないさお太鼓

リますが、中年以上には低い方が 下でする様然高い芯なお用ひにな 方でする様然高い芯なお用ひにな おる。何れにもせよ、鶏を聞きいかこさは、純して今日始まつたりけではない。野に鶏の髪を聞き

藤間後から明和焼水域であるが、 強く気が成から端行してゐたのである。「維致笑覧」に行く その盛んに現はれるやうになつ

情能でもしくれくないこなり場 になっていることが、場合せ大に行はれること、その頃の草子ごもに見え こと、その頃の草子ごもに見え たり、尤子集に、他もちつれて かへるさの袖暮る、より、勢合 せやみてひらね、豊甸鰻真徳、 や然らば、

その価値法に過ぎたると、まく正権、総を整し、まく正権、総を整し、まく

と言ったから

大致さんよりは、酒の積さして

ふ書には、阿部戦後

から當時物に関し

害

確

め、或は膨木、成

金融、独

夜

御髪織、脂造の青さこそ不思 元より三昧轍を持つすべは

典職でない方へ

のない。 ないでは、 各地代理店

卓子や机の 白い跡

生が五銭で観覧出来ることになつ 八岁料一般三十八日、歌歌二十枝、 生に続は中華學生が十段、小學

◎ 志摩洋行

はやあその中に、

飲、海池一就まあらせん。」さ待

行を置した明か

て、三百髪の

気管支 端島 治病快七九%デ北極 かった 一部 高い 治病快七九%デ北極 デアル 報信元分

他ニシン本注射ノ併用

皮

結

す、極端にお尻の出た方はお太野 で自分で振へたら軽くてピッタリ

て親を師った。 ので、金銭を纏め、 構しく同意に記されてゐる。 糖合せのことも、かな

終らし、各一類づい作り

さいふ位である。 を締めたぐ

すが、 実験のゴットした方やあで 装帯の軽数となかしいいもので

なるさ、江戸中の紫彩がそれぞれ歌やかな魅ひ終らした鳥歌に構 を入れて敷場にもちより、脳大に を入れて敷場にもちより、脳大に を入れて敷場にもちより、脳大に を入れて敷場にもちより、脳大に を入れて敷場にもちょり、脳大に 放稿合せも随分早しからひらかれ

北は常地にもよりますが、概念とくおべます。(井見やす枝氏談)と下から見える位で榕棚です、常 ますさ、手がシャンさして恰好よ

家庭顧問

雜談 本男兒 平山 董江

でいるというの町にロシャ人の無いりの町にロシャ人の無い

数は思はれるのがくやし たへたる足のしびれに、いやけなにがしの尻の腹み、ずつこ

刊紹介

春日町七六〇共社。 復四十銭 開織助報(九月版)参行所熊

単効治淋漓の特長

枝 特別ガアクテ軸両美 特別ガアクテ軸両美 文 無比、数四の注射で を風質ノ効米ニ存ス にル治療ノ畑をへ出 で風質ノ効米ニ存ス が関 ム長。防寒業

> 造品 多 v コマノマークト登録番號ニ御注意ラ乞

ります。ですが少しの懐殿の差 セルバを用ひてある

二千個といふ高僧で、愛弱家

既はラックニス五百グ

後守に旅路を送る人無かりけたれらさなり、然るに使つて

空転別信徴、銀日殿中に望る途で ま一つではい話か「窓のする

別、二千個といふ高値で、要務家 でして、一は職き音を降くのさ、一は厳 が変する人には二種類あつ

れは知り合の者故談合の上、覧受れは知り合の者故談合の上、覧受

生泌殖尿 助膜腹膜炎電に快流せシュル全

結

枝っている。其全治科技

眼科的

外科的結枝の結構が入りでは、一大のおは、ハイレキュ有効デ会

肺結核ノ中期は下相俟ラテ全治経 肺結核ノ初期有効発が、他ノ彼は (金襴本数の置がより着たる報告報

結核 空 瓣 新 削

有馬 击山 太縄 三医学博士到裂

世川ゴム株式會社

数十二百二萬一第

うせいです 外市屋古名 社合式株造製トマト知愛

大連市西通儒整株西広場中間・電話介七、五二巻・



模範的頭痛藥! 胃臓をこわされ

酒ありて興趣更に加ふ

情 = 銀 エ組 各様なこす販賣ス神經痛・運動 夜れ、筋骨の痛・神經痛・運動 夜れ、筋骨の痛

製社會名言弟兄光久

八田 蘇賀性 本日

友月

3

さ語るも

天然堂藥局

情 簟 筒 製 造 版 賽 座敷用材、化粧材一式 座敷用材、化粧材一式 水杉天井板、唐木銘木

漕

近藤帝會





い子供を強くするには是非とも必要です。 す。だからこれを矯正する様なヱビオス錠を與へることが弱い子供に限つて胃腐弱く、喰べ物に好き嫌ひが多いので弱い子供に限つて胃腐弱く、喰べ物に好き嫌ひが多いので 大にして食がた進めます、從つて食事は美味しく深山戦べられる様になり、然も其事がよく指 増正され次第に液剤たる元素な子供に更生いたします。 機子な丈夫にするカルシウムや増血作用ある鮲、銅等まで綜合精給しますから、偏食の缺院はしまっています。 まっぱり まっぱり なんせい され 化、吸收されてよく身につきます。更に接資期の子供に大切なヴィタミンやホルモン、骨格やい。 エピオス錠は一倒で消化、吸收、聚盤、治療の総合作用ある活性へーフエ側で第一に胃臓を丈

販賣元 製造元 大日本麥酒株式會社

小粒の錠剤 小粒の錠剤 ・

廉低價差

大人的・タ月間
三五〇紀 二 間
1000歳 五州五十歳
1000歳 五州五十歳

大阪市東區並参町三丁目

阪 夫 所剤製材竹

を大五の二番 大五の二番

大 院 府 府 科

和洋菓子を喫茶の店喜 (等三行新術)

小爺是

司 大連市信 本 洋

EB 736

青白く瘦せて、風邪を引き易い子供

ピオフェルミンの主劑たる乳 痢

有す。

乳小

又有害細菌の産生する有毒物敗性變化、異常醱酵に原因し乳小兒下痢は、多く膓内の腐 起すに因るものにして、 質を血液中に吸收して中毒を ・と等の症狀に安ものにして、ビオ

習化 便不

整へ、常習便秘に良効を收むの消化を催進し、消化不良症を好轉せしめ、栄養分の吸收を住良ならしむ。然も膓の蠕を住良ならしむ。然も膓の蠕 二種糖化菌の營む膓内澱粉、る整膓作用の外に、併存するビオフェルミンは乳酸菌によ

傳染性膓疾患 危險なる

豫防と保健の目的に優秀の價等)の豫防上に本劑の常用を疾患(膓チフス・赤痢・コレラ **腸内に於て、各種の危險なる ピオフェルミン中の乳酸菌は** 値を認めらる。 て、初秋に頻發する傳染性腸 有害細菌を殺滅せしむるを以

全國著名病院 衛 採 用

粉末と錠剤・各地築店にあり



店商衛兵長田武就韓 元賣發 叮修道市阪大 所驗實生衛戸神論 元造製 叮香二市戶种



性

損害大阪だけで三億圓

有の外一般市民の死職者更に関西 右の外一般市民の死職者更に関西 大阪府教護本部の野安 大阪府教護本部の野安

無残!死傷者三千を超ゆ 慘澹たる西部日

の概念を見へ残る島沙川忠敬し、戦後に大松野し、松澤 「角ほ中國地方一帯に各地さり標準の砂紫ある模様なるも総織角ほ不明である。風雲のため突通々信は杜纒し、救瀬は風まれて横災區域の懐密甚にし 泉泉無数にもて戦中駅府下を通じて敷泉島駅下を眺つた四十九米のそれを凝

生地獄 から 市内隨所に立往生

宛ら戒嚴令下 不氣味な暗黑の大阪

で共に治労維持に撒つ クニ十重を配像して萬一のある。一日豊國通】大百蔵風 しい情報を現出、各職ではトラス

聖上御軫念

軍隊の目覺しい活動

内外地對抗戰 柔道選士決定

東管理に関する件 東管理に関する件

な時間級学

「東京二十一日教園通」接稿報記 「東京二十一日教園通」接稿報記 「大日午前九時より製本宮」 「大日午前九時より製本宮」 「大日午前九時より製本宮」 「大日午前九時より製本宮」 「大日午前九時まり製本宮」 「大日午前九時前時間既に脚田 「大日午前九時前時間既に脚田 「大日午前九時前時間既に脚田 「大日午前九時前時間既に脚田 「大日午前九時前時間既に脚田 「大日午前九時前時間既に脚田 「大日午前九時前時間既に脚田 「大日午前九時前時間既に脚田 愈よ神宮外苑で暴 かなした。内外地域 打捕つて明治朝宮に登出

二十三日午前九時から

の丁 (樺太應) (五段)宮崎陽太郎 (開東州) 監賢三段と無質

十一時まで、午後一時よ満線工場開放「午前九時

半系

流行新柄第一回

荷着

ショー

一日に三名の犠牲者 全滿選拔野球 事場 (南洋廳) (五段)池田初維

日施数組合すの結繁左の如く決定、 大連新膨出主に繋行されるがニナー 環場において懸行されるがニナー

歌された官歌ハガキ教はなんと かこの歌歌を首開を申指して技 づけたことは彫知の如くである

ラ 曲痛にセロンン(聖路心) 日本語薬局 皇國の興廢此一路! 三位氏、ほなるサービスあり然して我等艦隊のヘルブに努められよ!水路! 今や出動準備全くなつて 奮て! ●●・地に待機! 海國勇士諸賢人



管内の被害

うらる丸

大阪築港の被害

【大阪二十一日養崎通】大禁垣

日發回通了間山脈地 津山兩市の惨 す校舎の窓から教ひを来むる 生徒 中學全燒

三十名燒

勢めたが近常れ 【名古屋二十一日登録 名古屋の被害

流中さの無電門司支店に宝しサルに放降を生じて航行不能さなり運 無電による

京無電流を利用し大連、東京間、
が一般には、東京間、
を一般には、東京間、
の適信性絶したので電々会社では 内地を繋ぶた大暴風のため

大分市 戦信電話 一三二七、射舶沈渓 大分市 戦信電話 大分市 戦信電話 大体で、となば、一七 大に衝突三分して終日本方面、日 大体で、となば、一七 【大阪二十一日發展通】猛威を逞

東京の被害

老年の蟇

口

あ

平、 真腐四、

店理代認洲潮 四五通縣山市連大

た野歌三生一日朝六時十七野歌三寺一日朝六時十七野歌三笠丸に二十一日朝門記入港の等であつり二十一日朝門記入港の等であつり二十一日朝門記入港の等であった野歌上 船の被害

岡山縣 橋梁流失三五。

愛媛縣の被害

雅禄せる雌雄のほめの各地被ぶ左【東京特體二十一日製】内が領に

各地の慘害

味覺の秋 大致しました。 大致しました。 酒場



of the Taste 彼岸團子賣出し **本各地名産** 大山道 き 四 顶 店

ギー監督の挨拶(中)國歌齊唱(下左)村田寓真(上右)本社細野主幹の挨拶(上左)マ

(t)

三王雄の花東贻皇(下右)北村席の舞踊・(末青刊

日米陸上選手歡迎のタ

大連市参事會招集

兩國選手歡迎の夕の盛況 で述べ最後に南南陸協理市林尚介法職する

提供人体年の通り来る二十三日(

山の三點士大道吊

三輪山烈士追吊

美しい日米親善風景

隅田川列車椿事詳報

-名重傷無數

脱線

皮層無器

不用 品親切本位質學

常報横河島ミシン電話六六八四

共 海 寮里

政

チョロリさ彼が備甲に関つてもま 総合で正然に強見したが、是所、 とのでは場所の大衆ですが、思備の は場所の大衆ですが、思備の はのがのという。

工品 不不知识 易读出重单的 未 賽

信息可能が大連権養面和小路人の大連市派連門五丁目二百一番地大連市派連門五丁目二百一番地大連市派連門五丁目二百一番地大連市派連門五丁目二百一番地大連市派連門本

小様よく降つた思郷はやがて来

表記の連種類批判です。病弱の人 よいの連種類批判です。病弱の人 とます。

医院·治療·名薬

博多屋は

質店

高級

下宿

宗施的に待遇す

○所強者連り人物理

高 黒 焼 振替大連六二九一番 まむ と 画 別 一株 家 本 店 で 一番 大連市信農町(帝國韓南)

實印の御用は

湘戶

(N)

道軒

1 玉

効

比

雪

(3:5)

「正書殿の手帳の程、失徳ながら」 だいる。それた鬼(酸におぼせ) はござる。それた鬼(酸におぼせ) はいる。それた鬼(酸におぼせ) はいる。

を察してきる」 を察取ったといるに正雲の許 来で共の門人に教へる、さずれ 来で共の門人に教へる、さずれ 来でもの計画である。 を変しているに正雲の許 脱れてするさ

その抗正常

で、少しも曖昧なさころはなく、 で、少しも曖昧した。 鬼をははめの際人は明瞭とに、 整要を覆した料理を出して、 差美を覆した料理を出して、 を表を覆した料理を出して、 を表を表した料理を出して、 を表を表した料理を引きる。 書生 入用勉學ノ除暇ア 電話

医院·治療·名薬 力電話六六六三大連案內吐衛等新聞舞錢株式現物店 大連

明瞭に長り、次用保

女事

女中

内 也 寸質は ※ 概点

維

不二タイプート連市条町二〇条比 新京興運路

ん香水

等石ケ汁所東京領院を田村町東京領院でありる無信にありる薬店にあり

引 養護行

力本位 を 関がい しん 角 にする仁介



派附看遺添護

派遣等意

大連西

營 養 業 並 金 金 出支店

いし新品粧化 あ 品は おり、 アイビューション

神 蟹 鍋、パスペツブ、 中山胃腐薬、ダウンチリメ 美 褒 散。カラニュム。 沿線の御方は電話六連三式光番で市内の御方は電話六六〇六番へ

大連市但馬町六番地

測量影圖 理化學門 **3**7 ル 上 き 注 領 町 ス 十 0

ネオ・アヴアンチユール 新興探寄派劇黨 京天

廿二日(出頭)廿二日(日順)午後六時より 二十四日 二十五日

新典舞蹈名手 寺田靖夫 茂木信夫 岩林 宮部靜子 五月美佐夫 池邊愛子 秋子

一幕三場 周田忠一八點

最上のおちょいつも選ばれる まるくと肥らします 育兒上手 9

周文旗の熱血風雲見 小生夢坊演出指揮 在滿皇軍鐵道從業員慰問演劇團 元日活スター オペラの王

> 社會制 鳴 呼 并野紅氏脚色裝置

活用の時

配合式株乳煉禾森

満 四朝 所通三五七字頭四階號大連市成即可三東鄉 大連市成即可三東鄉 大連市成即可三東鄉 仕立京吳服卸 卸 請さかい本店

女品で差額を合併してんな 洋

度"

大連家 画盤院 大連家 画盤院 大連家 画盤院

要其の他家畜騒診路

石井家畜病院

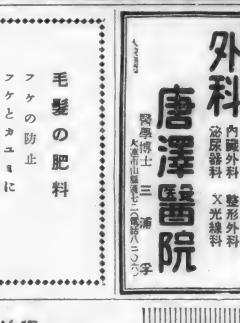
貸出勉強·保管確實

内

迎散口大

服下取交換

午後三時。倦怠







慰留は至難

題より重活七八五千度、ガソリン場の七萬五千度原油生産を十五萬場の七萬五千度原油生産を十五萬

出戦のばいかる丸で徳山へ向ふこの有價化、整備費の經濟化等の5 な保護難影衝長、世段歌遊部影査 な保護難影衝長、世段歌遊部影査 な保護難影衝長、世段歌遊部影査 な保護難影衝長、世段歌遊部影査 な保護難影衝長、世段歌遊部影査

一の反對は

大場局長門司で語る

| 「門司特型サー日製】大場脈東線|| 通過調便の途に就いたが問題の要 連通過に就いては深く解る、た趣けてにない。

世界たらさ、非常時の総称は策

増産 が七四五千週時代の

實現 なる模様であって さいなった

補助を仰がずに

計畫實現を期待

山西満鐵理事語る

世良審查役談

おいて開催の

岡部

子動靜

狐順の製油事業擴大

原油三十萬瓲の増産を計畫

燃料國策に貢献の目的

此の監は新機構案そのものに反對するものではなく 實施の上に支障なからしめんさする極層であるから是非さら拓のさ一致し、二十一日午前城上旅務不管は河田資配管是な訴して此の點を力談し

不當利得を暴露

で前七時着列車にてチ氏(昭和製鋼所常務)

「まあー」」

がな感じてゐたやうな様子はあり つて下ざい。かかかは何か既に不

(右は血脈測定)

云つた三枝の意味は、

の質問だつた。 さら云つた三枝の意味は ―― の質問だつた。

突然三枝は思い詰めた表情で問ませんでしたかし

御

挨

連署の辭表

廿三日大場局長に申達

おける質情に関し中央常局は認 網亞民族職邸では去る二十日午後確立を要望するもので、現地に 大連市協島町に帯移局を有する亞の問題に非ず的く迄文官政治の 大連市協島町に帯移局を有する亞られてゐるが、我々主張はパン 民族、下明日 自 人口

理由者を首相の手能に提出すべく依頼されずし

■▼州の質問に置み将來報小さるべき関東■の警察部長を憲兵司令官の兼任とすることは絶對に實現困難の水統対表際最等の意味を取ら徴内局際威能を解いて方策を確認して來たがその結果、他の問題は兎に覚さらて、 極 野 に 實現 困難の水統対表際最等の意味を取ら徴内局際威能を解いて方策を確認して來たがその結果、他の問題は兎に覚さらて

阪 有光商店

防寒 防寒草履

西尾參謀長

舌事

の所為

自分は、ちょうご二十年前

4

満州米戦後、比較能ゆつく

不幸にして様く値かの日歌で、映

を は各自の所に如何に描らす戦心新 は不自の所に如何に描らす戦心新 が数で出るさい。 が数で出るさより影多の極能力るは発 が数で出るさより影多の極能力るは発 本が確すたる決心をもつて、あせ もつ難な関象さして感覚と降んで指導の 低に離つたならば、幾年ならでして で記載な関象さして感覚である。

大阪 (国際大阪) では、 「大阪 (国の大阪) 「大阪 (国の大阪) では、 「大阪 (国の大阪) 「大阪 (国

洲國を觀で

急速なる發展に驚歎

上

党見して、たゞ無駄の限を見要る で進みつ、ある状態を日のあたり が急速な要症を遂げて、軽々こし

く、自分の受けた印象をありのま

できると、新生の関においても内に値でものみならず大いに音人の 年間建領等さして同地に在住してであた人々、たさへは野生観や講 が、新興國事機を励めるためには 窓の登職時代さいふべく。すべてなた人々、たさへは野生観や講 が、新興國事機を励めるためには 窓の登職時代さいふべく。すべてなた人々、たさへは野生観や講 が、新興國事機を励めるためには 窓の登職時代さいふべく。すべてなた人々、たさへは野生観や講 が、新興國事機を励めるためには 窓の登職時代さいふべく。すべてのおいたとなど、新集國事機を励めることを編 の行政及の外突の党がは東支援派がよって同地に在住してで同じ日系管理の関においても内 に値するのみならず大いに音人の 年間建領等さして同地に在住して を 懐かくの如くなるが故に

その頃は、欧洲戦争の最中

位連制中の諸軍に注意 加へてぬたが、蜂病体

是原城吉大郎 氏は今野来よ

るべからず、被監戒大。 灣、香酒



沙河口工場の

難はまに左の通りて

海務局海事課長 藤城吉太郎氏 消練回路の軍備共同撤回、いざ

北関の支那空軍援助、臭い米関の支那空軍援助、臭い



参観を許

を一般に除放鉄機でもめる事になる。 大学のは、大学のでは、一般に除放鉄機でものでは、一日工場の一部では、大学では、大学では、工業が

井上第三都長 井上倉計 協査院第三部長は二十日夕勝行員 職、二十二日は大連民政祭、選信 局の會計検査を行び、その後三十 日までに満鞭、三十一日は関東 防うた、二十二日産産の鎌江で樹産、繁催の全部地區専門部を 部には「温泉のため二十日命行機」 からいだい 選して自力に生き給へ。サッサで お無の本なさいひたいが今更見

かない。まわ様々ジャズの練帯で ない。まの様々ジャズの練習で う。母が私な自就いても、私が水 水海運が大手洋上二度目の大演 「だつて、私の母を訪れた用つて **\Q** 味方にして、私か日就き落さうと

説いてし

のさころへゆき合はせて見た?」 よるで急所を突かれた人のやう

新東京ホテルは 裁縫三實習 新屋和服裁縫

神ービスを 神ービスを かんて居ります **地域** 御指定

京水

を開催しついわり、一方食糧働き、節監なる試験勢画になべ飛れたるモリソフ事件は起て同職附定酸源正事中の禁無勞動者の行為なること判明し、ソ聯監局「新東管話」八月甲旬頃より蝦慢せるアムールウシュムシーミュノフリー 該貨車に放火したものさいはれてゐる 支那軍部高官の 食糧難ご虐使に憤慨 へ飛れたるモリソフネーブル附近の禁闘労 と判明し、ソ職常局は極秘機に被等の感認 シェノフカ際解附近の濃鬱行軍用列車妨害

は経験りあつた。

ら、待つてらつもやい、私障いて「先生のさころには電話があるか」ですださい、がな」

掠奪結婚(六)

生以外にありませんもの」

島政二

(125)

高血壓・中風・腦に

戦リキシンを 發見

がき、際、別様を使金にして、 「なら、際、別様を使金にして、 は、の治療には極めて有力な新治

三茂は一部船線を譲つた。三茂は一部船線を譲つた。

なく失業の足取りで歸つて來都屋を出て行つたふみ子が、間

新機構の

實施上支障

坪上次官、翰長に力說

何である。情な概念のである。 大阪の防空完備 州城事原長が最軍力観さ

午前七時安東通過新 大は航空本部の牧野 大は航空本部の牧野 **燥 見ざるこさ (之れは 路接の光(電弧)な眼に**

▲有地十五郎ル将 (第二艦隊参謀 秘書官) 同上

馬氏に筆房間々粉院栽理大臣

版氏(電々會駐技術部長)

(詳細は庶務課(電七一三一ノニニ)に順合のこと 一、日本人年齢十七歳より二十歳迄にて中學校二、三年程度以上 有希望者は本人自筆の履歴書、機格檢查表及高具た本へ來る九月 末日迄に常社庶務課に申込まれたし の英語の素養あるもの

大連汽船株式

旅客船給仕見習募集

邦文タイピスト養成

午前一日、午

十五日 入所

O.

長)二十一月午前九時登はミに▲宇末南氏(南緩圖們建設事務所

RA ・後九時載列車にて奉天へ ・美丸剛氏(滿観理事)二十

「君のさこ以外には、しは?」

かいは一ては、ありません。ないけれど、

难氏(探令會社重役)同上 氏(新京取引所專務)

運くまで、無航でかなるが特定し

「かなるは家出をしたのと違ひ」

「ごこかないの、かかるのむ「いや、飯の知つてゐる限りに於してなんて惹へられなかつた。」「何かそんなこさでもあるの?」

申上ます

昭和九年九月二十一日

胖

を辱ふし御芳情慮謝に不堪乍略儀紙上御禮 本日出發に際しては御多用中態々御見送り

東京は兎角議論が多い

第一、一箇所に長く序ることを禁す 本には当家ステッキ等の携 で、株内には当家ステッキ等の携 で、株内には当家ステッキ等の携 を要す はナイル氏同伴蒙古各原ご連繫の族大同團結な蒙するプラタップ氏 族大同配給を築するブラタップ氏派大同配給を築するブラタップ氏 ブラタップ氏

多倫へ随い内蒙音解王を厭謝するため十九日養感した、一腕日中に ▲八橋浚線所野球剛十三名同上
●末網肝氏(満撃調査役)二十一
版へ □案内所主任に參轉、二十一日
▲江川憲二郎氏(前撫順驛長)門 ▲米岡短錐氏(旅順市長)同上大

第16条作大きいっと。 東、順る處が大きかつただけに失 蛇角

が、二十日は各方面で職格をとり が、二十日は各方面で職格をとり

板垣少將承德訪問

「あ、狩野先生のさこへ問ひ合せ 三様はもう一度福息を吐いた。 友達のない女でれし て姿を聴すあの人ちやないわしかそんなことがあれば、私に戦つ 「そりやわなたの取職大労よっ 「本館に、どうもたんで

三枝は腫を抱へて、項頭れて

寄宿生、漢學生)他に恐神者

金剛山探勝金

龍頭行の會百名募集

大連彌生高等女學校整

す何学神参拝下さい、卒業生務結りまた神参拝下さい、卒業生務結りまた頃て御家内に代へま以來物故諸氏の慰靈祭を執行します恒例に依り九月二十二日午後一時より開校恒例に依り九月二十二日午後一時より開校

彌生高女慰 靈祭

日本タイプライター株式會社

市内に海水河水氾濫

交通機關全く杜絕

大阪二十一日養園通」膨脹のた。中央に押かけてある。尚は電標切りであっため飛き膝を選する機能では変通機能性網で大部分出航不可なのであれてり市内外さら、は全部体上し市内一般の電力施設のは交通機能性網で大部分出航不可な、は交通機能性網で大部分出航不可な、は交通機能性網で大部分出航不可な、は交通機能性網で大部分出航不可な、は交通機能性網で大部分出航不可な、は交通機能性網で大部分出航不可な、は交通機能性網で大部分出航不可な、は交通機能性のでは、大阪二十一日養園通過膨脹のた。中央に押かけてある。尚は電標切りに対している。

年前七時過ぎから突如星欧神地方 を襲つた聴風は猛威な恋にし無敷 の登聴、半郷彩屋を出し部路幌は の登聴、半郷彩屋を出し部路幌は

市内電線は発言切職

【大阪二十一日發國通] 二十一日

堂島株屋街浸水

変通金~杜幌の有様である、 で通金~杜幌の有様である、 で通金~杜幌の有様である、 で通金~杜幌の有様である、 で通金~杜幌の有様である、 で通金・杜幌の有様である。

大阪各取引所

立會停止さる 日養園通り稀有の禁

生なり続き類とが大きな歌に歌してなり続き類とが大事がの地下客は大きりとないがある。

れ市の中央部を流れる堂島川

脱線観光展列車さも死傷者ある見場神器田縣附近で之も膨風のため

見の後盤を除つてゐるが正年過ぎてなければ取引際結は不可能とから 会際止の已むなきに至り突通神臓

倒壊して十

倒潰の家屋 多數に上る

瀬田川・富田驛附近で

_

の修害

しきり

二、三米の總原吹き荒び鑓木、電 取引は廿一日年前八時依止されたけ数十年本の大製原密要率と被訟 『京都取引所傳止方一際に取り昨夜來より今朝にか 京都取引所傳止 京都取引所傳止

財態にある

百ミ 暴虐を擅にしつ、 IJ

ため同地方は屋根直飛び大荒れ中、高知、鶴島、近畿地方は被害大きい機様 『長崎二十一日發展通』字柳示度七百ミリの騰風四層神より阪神間を通過本州に上りたる

機然二十日夜塵泉鳥南方の海上に「一帯さし髪風の微密報露截大なる」不通響微方電への電信し不通は離風無しに終るかさ思ばれたが」上を歩かれないさ云ふ有様、脚上「京、大阪職の電話は午前六時から二百二十日も無導に過ぎ个年の秋。で二十一日襲和歌山では立つて御「続次東京方電に押寄せ來つた、東二百二十一日登回」」二百十日「南洋から膨脹が來處近年概な凝慮」もの、如く膨脹は影威を搬ひつと

列車颠覆一

名古屋放送局

不明
不明
不明
不明
不明
不明 特急脫線

放送局入電によれば二十一日標本 五十名下敷さなつた、なほその他 區役所は二十一日午前九時館域に「東京二十一日登日通」東京中央 | 府記第二日櫻校と校舎館域、生徒 【京都二十一日登員通』市内上京人工工厂上方 ジンド 大名下敷さなり目下敷出甲なるも | 東貝数名下敷 大阪天王寺の五重塔

京都二中倒壊し

生徒五十名が下敷き

の月美人

シンヨ

敷さなり食飲物多數を出した。これである。一十一日午前八時暴風のため大音感さいもに酸感、十五名下敷さなり食飲物多數を出した。これである。一 -五名下敷き 万唐七 子事場大阪

日滿間通信 が脱風の中心から

全部杜絕す

満層の通信は全部不通さなつたが二十一日午前二時大業風のため日

京間、新京東京間の連絡を誘して電々會社では懸急處置として新京 総送信所に放降地

通信局講習會 開東經過

電では全回聯合艦隊の入港 電では全回聯合艦隊の入港 (二十四日午後一時より代 二日午後一時から同校議堂で物放 「田町ラヂウム温泉に於て敷、職員生徒の慰霊祭を受むこさ、な 「銀規職會を開催する。會り遺版卒業生知友の参拝を希望し の、出席者は市内龍山町伊東 てるる

て解釈旅餐中の處興作就な複雑は紫野護夫氏殿父萬平 日午前五時鍋町八番地令息宅 大連第一中

▲優秀第「長谷川工場長の苦心」 永安小學級小宝忠三郎「忠羅塔」 の父」早苗小學校松尼茂「採金 郷登録」永安小學級小宝忠三郎「忠羅塔」 の父」早苗小學校松尼茂「採金 の父」早苗小學校松尼茂「採金 の別人」永安小學級小宝忠三郎「忠羅塔」 の別人」永安小學級小宝忠三郎「忠羅塔」 の別人」永安小學級小宝忠三郎「忠羅塔」 の別人」永安小學級小宝忠三郎「忠羅塔」

様である。 歡迎のタッを

優れたる

爽やかな 風味

測量機裝圖用

6

内田洋行

祭に就き関事の庭院を取譲中 一定職等の庭院を取譲中 一定職等の庭院を取譲いた。な の変元時四十分高に総命した。な 会に腹深陰院に収容手能を加へたが に腹深陰院に収容手能を加へたが ので、来聴た観光で「月次館 下大連點の送院では運転手及び車 を続す、来聴た観光で「月次館 では、来聴た観光で「月次館 では、来聴た観光で「月次館 では、来聴た観光で「月次館 では、来聴た観光で「月次館

天気予報・

製社会ゲハイラメカーダケザケエ

聯合艦隊乘組宣軍歓迎

大連示 寫真機,御選擇八 寫眞機ァ御買上ハ無税港ノ

各種豐富三取捕御来店习御 待于申シテ居りて大・・・・・ 新型揃り樫村デ

綿と夜県地は②三河屋漁

関東軍軍裝品酒保一手御用臺

らの歌風 たが更に會社さして金一封を贈呈 たが更に會社さして金一封を贈呈 たが更に會社さして見舞金を使っ にが更に會社さして見舞金を使っ たが更に會社さして見舞金を使っ たが更に會社さしても一封を贈呈 満銭からも 義人村上氏へ の経

とし、は十時なは吹きだされてあるとし、は、り寒咳中止し市中の交通性経 はされるもの無難、市内電車は延 はの膨脹、屋根草、粒板の吹き飛 開聯 一 唯も飲意、東南縣本職寺 中に聯挙中撃は登壊した出動の東貢載名は下敷さなつた外 一 編め寺院の書家護大招か 満洲に影響なし

戦つてゐない 現在事故野生して来だ同後までになほ大阪さの連絡も急いでゐるが

『神月二十一日養園画』午前六時 海路島三線電域及町に兜血津演覧 来し続ちにして公町二十餘を液水

淡路に津浪

倒壊家屋を出しなほが水しつ

の東風で名古屋族送帰(JOCK)のアンテナは吹き飛ばされ旅送不能に陥つた

大暴風雨製ふ

下しやうなく死職者多数の見込みでした。突通通は杜經し警察、選水した、突通通は杜經し警察、

東京無事 白装束で 公園で縊死

野、新磯の附近な

見舞金を贈る

英國皇室御用

良質廉價を誇る

西

颱風圏外る

要求で愛悟の自総らしいが発情は「ミュー」 を割りませんでもた。別段死ね後についる事別もは単段から側が稀い~~と云 顔についる でが終ながらに 毎は単段から側が稀い~~と云 顔についる でが終め出たかちつさし を見るべ がといんですが、 を形断出しないんですが、 を形断出しな情がないんですが、 一、 を見るべいの見 を見るべく大機振然線の二、三線に を見るべく大機振然線の二、三線に を見るべく大機振然線の二、三線に を見るが今月末には決定 常社に動しては諸線 よりそ 関側)諸州郷山栗(約五千個

アヲハタ

ママレード

新秋のお化粧美は

輸入元 洲州伴野商店 大連連續街京權(電二九三三四番)

アトキンソン化粧品より

ポマード・石 輸

老人轢殺さる

A-Tapesticition of the second

陸上選手整迎

のため特に優秀篇さして等級を否

清潮(平前九時四〇分 本地温度(山) 1時四〇分 本地温度(山) 1時四〇分 本地温度(山) 1時四〇分 大連一七 拳 天 二六 大 第 一 九 新 第 一 六

野孫で死性を教職と解釈教室の信 「本の大学を教職と解釈教室の信 「本の大学を教職と解釈教室の信 「本の大学を教職と解釈教堂の信用を 「本の大学を表示する。 「本のたっな、 「本の大学を表示する。 「本の大学を表示する。 「本の大学を表示する。 「本の大学を表示する。 「本

'(可認物便郵種三第)

中学名の陶歌機嫌つ機技に翻載した脱数を熱狂せどめ、吹合は 時より電熱激励下において朦朧、激の原士中より達りすぐった 認能、本就後級の戦合艦脈素組む、川角力大量は二十一日午後

【新京電話】我が海草の継続艦上 九日来京せる金剛艦長三水大佐以 時か れ渡つた機禁に観繁を掘 てハルビンに随つた

艦上飛行隊大舉して

*哀せる金剛艦長三木大佐以

2 院前實職院徴所で電車線合中、三 一般滞町四七吉田大吉氏が森十空線

=

年前八時再び同地な出後と無難経 流伝、無觀の整新を行び二十四日 する。なは二十三日はハルピンに

が大連、ハルビ

我が海軍機の威力を宣揚

示成大飛行

年前七時十五分嗅の得波を飾つて | に顕著の像定である、更に二十二都岬の灌漑水上機三機は二十一日 | 6年後四時にはハルビン総郡江上大連本庭沿中の駆艦川内、金剛、 | 空を一無に縦配、途中艦はに逓越

【新京二十一日敷園通】駐浦海軍部敷表□水上機三機は

松丘、大連松林小樂生學九百名が一女子雕業學校生、奉天同女職業學

(和京製語) 本大観合、高端銀二 「和京製語」 本大観合、高端銀二 一日正午製建精機

その直後十八點金網解時記さ金額 た、右の怪外人は今夏鴻連町都在 に出選した海沢犯人らしく日下各

司令長官ハ市へ

鐵道愛護村の

補充讀本の

教材當選

「優秀」「佳作」或表

村長さん拜艦

滿鐡の發聲で慰努の爲

けさ百名來連す

於て募集した淅洲稀光讃木教伝は遊院南浦州教育会教は設権機能に

相澤氏迷に死去

けさ海軍水上機三機翼を連ね

ン

金州連銀に起いたが、午前十一時の第二個は軽いたが、午前十一時の第二個は軽いたが、午前十一時を上ですつかり天候に際られてしまつた。それでも二日に駐る程機中中止に膨緩緩管中の川内は振騰春中止に膨緩緩管中の川内は振騰春

今夕 午後七時半より

協和會館にて

場內

整埋料として十銭徴收す】

歴史的壯途につく

一便の新京線選撃時村提続、大連が事職に詰めかけ午前九時には家が事機に詰めかけ午前九時には家

また拜艦中止

の根準が雄氏は二十日午後窓に派去した、極齢は寒路無原郷を以て

街の通り魔

怪外人ふたり 時計を掏取る

総に於て原順の襲撃を受けた奉天

國際幹線南部線

眞性ペスト侵入

各地に蔓延の傾向

今日の小洋相場(計一)



















































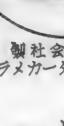
















被满洲日報和

養裁滿洲日報社

聖徳大子所統に付聖徳

奉納浄瑠璃會

てはそれを繋びにして、一般に死しい何んなこさにならうさ、わたしいが可込められるのだから、せめいが可込められるのだから、せめいが可込められるのだから、せめいが何んなこさにならうさ、わたしいが何んなこさにならうさ、わたしいが何んなこさにならうさ、わたしいが何んなこさにならうさ、わたしいが何んなこさにならうさ、

海南

その、眼に見えない字様子の眼

もそれで充分。左膝の濡れ燕にか

名畵觀賞

さ、今階。

何時職の眼に極れて、冷ひ上げ投げ込んだもの、……。

たして裏山づたひ、徐川の隠れに込めた怖節を、お美夜ちやんに掛めた竹節を、お美夜ちやんに掛ける

工作がちたした仲質の暴れん球、 見せかけて、彼が母嬢の者を連れて脱出する、その透げ道をつくった

やア、刺繍な無道なことは歌してこの様川へのかべつかか。何だ、この日光など、私域に過ぎわらの形下たほが来たからに

永遠の疑問符合

目は容捨なく料つ。同時に、明むい心郷さのうち

させね」
さ、二人を抱へて逃れ出ようさ
するさ、沈くのお作事都屋に火が
上がつた。これも、源三郎が一人

(232)

込まれたのだったが。

の時・十重二十重に取り咎く

にならうさしてゐるのな、默礁すど、いふ、意麿無潔な迷信の後性 なをふるつて立ち向っては、同じなをふるつて立ち向っては、同じ 建へて来た部下三人に、素早く

符選映畵週間

頭者優待券(松別)

特選映畵週間

讀者優待券(松門)

松代の根談役小様一三氏は をの新は進んであるご聞くが大 その新は進んであるご聞くが大 その新は進んであるご聞くが大 きこれまでの行語つた映画気件は た打削するここが出來るこ思ふ

彼女ヘダツクル

宇留木



職場出身楽田崎雄、■着林修その他であるが、一行は駐浦量東急像を始め新煙葬舗の名手権様子、元日活スター宮部鞭子、築地小はかつて久来正雄氏が新鵬女働さしてⅡ本一さ鑑賞した吉野窓校 新舞頭をモフトーさした一覧の公蔵は動称されてゐる、出流者食館で公蔵者を聞くが吐縛なる間諜觀、明朗なる爆笑鄭란秘な 大連に於ける二日間の公流後頃に北上す れてゐる、

日活からそんな変渉は受けてる

機識整ふかどうか先づ松竹の大谷

のスターの引き抜きなやり晩素祭のスターの引き抜きなやり晩素祭代に扱った場が松竹の江

新興探奇派劇黨 廿二日より公演

つて失戦せんばかりの、お選擇さって失戦せんばかりの、お選擇さ を職はれた

か生勢歩氏が報ゆる新原標 小生勢歩氏が報ゆる新原標 各關係者は斯く語る



下左続。

名書「卒業試験」で一躍総示

《東京特爾二十日發》日活江第一

絶好の無解説日 日活館で益々好評の 「咆えろヴオルガ」トンネル」 切用のアリントが特に東京動切に 中の「咆えろヴォルガ」は近く塞 ・ 大新猛墜に上戦されるが「トンネ ・ 大新猛墜に上戦されるが「トンネ ・ 大手猛墜に上戦されるが「トンネ 曜日及び祭日を利用して観賞されのファンは來る廿三、四麻日の日 上映を洋電フアンに敢て推薦するることを特撃して今夜の無思 當分は不可能

を連大び再物怪大の尺十六長身二人一郎次傳內河大 突が物怪大の尺十六よいとうらあもどほさ高のルテホ東遼電、し潰み路を車動自、れは現に中ン真のクーョーユニ如始書映。すまじ演を闘亂大と機行飛はに遂、し潰り握を車なはてし逃見に對絕。異驚の八第界世、観壯大の來以てつったせまり

第三順事機行への話題の中心



日より小笠原ライオン経営 浩·山縣直代共演 教育 チジ 波海 西ガエル Œ 119 コロムピア

ーと推奨された

西広場中央舘二階

カールスベルグ社テンマーク

豆 本二三吉代 山野和忠



ら島へ

松平

合画

ミス・コロムビア

道曲。巫経族上永久なれ、新交響集員道曲、双頭の鷲の族の下に、近衛秀職指揮

日本 縣 順 基 會

活館

目新譜

日十二月九 賽 鼓 國 全

Did Par

ルスベルグ社一古水酒場 が働かない…… では早速 ではお添く致します) 金四十五錢 すばらしくよい音になってゐます むし書に苦しんだ太郎着も 近頃、仁丹書唐で

キカミハ節母に

新鮮無比

y も兄たり勢た 云面なら、 のものでなけ にタパコ通と 四つ共、香 ンプレ 3 888 CRAVEN A

配當は當分六分

、分配も近し

地加さ新数総頭による振場安見能 等により出掘り依然時感を流し、 新定機器を加ては九月下旬までに輪 新定機器を加ては九月下旬までに輪 新定機器を加ては九月下旬までに輪 新定機器を加ては九月下旬までに輪

資金の調達は容易

電氣會社の見通し

治外法權撤廢と

附屬地返還の影響

大連商議の意見書画

九 和

【大阪二十一日 数回通】 日即條約

米棉高の反映

交換は彩外順調に進むものと見ら を整備さして本軌道に復し時本の を整備さして本軌道に復し時本の

銀價の動向は

八月基準突破印棉の輸入高

八百萬岡見當であ

滿鐵問題へも一示唆

から美術館の響力より見て社像も しくは耐入金で支援するのは容力 をはは実数なた政内保留金で賄つた 上さらに八分配常は可能の見込み 大きらに八分配常は可能の見込み をはは実数なた政内保留金で賄つた 上さらに八分配常は可能の見込み を変してあるがにまであるが認識を像へられ も有利な重製の一となるものと深するのは容力 を変に於いて解決し及立を見た で、事業の性能上満洲において競 あってあるがの様だだが、四、五年 にまごであるが認識を像へられ も有利な重製の一となるものと深するとのとまで にまごであるが認識に於いて解決し及立を見た で、事業の性能上満洲において競 あってあるがの最近に於いて解決し及立を見た にまごであるが認識に診って解決し及立を見た に新する世界が は、一十三百十二車、前年同日に比って が、アメリカともでも気がしていて別の動向はアメ りカス第のことで何とも言へな を終り金融において銀 に新するとは好まな のの同社産業に繋になると表に、 が、アメリカとしても気がしていて別である。 が、アメリカとしても気がしまないてある。 のの同社産業に繋にては日本政府が のの同社産業に繋にてては日本政府が のの同社産業に繋にてては日本政府が のの同社産業に繋にてては日本政府が のの同社産業に繋にてては日本政府が のの同社産業に繋にてては日本政府が のの日本産があった。 のの日本産があった。 のの日本産の数別であるまいか、 のの日本産のが装置ではあるまいか、 のの日本産のが装置ではあるまいか。 のののが装置ではあるまいか。 のののが装置ではあるまいか。 のののが表置ではあるまいか。 のので表置ではあるまいか。 ののである。 ののが表置ではあるまいか。 のののであるまにおいてましては、 ののであるまでは、 ののであるといてある。 ののであるといてある。 ののであるまでは、 ののであるといてある。 ののであるといてある。 ののであるといてある。 ののであるまにおいてまるとしてはないとしては、 ののであるまでは、 ののであるといてある。 ののである。 ののである。 ののである。 ののである。 ののである。 ののである。 ののである。 ののであるといてはないとしてはないとしてはないとしていまない。 ののである。 のである。 ののである。 ののである。

滿洲國通貨

僅かに五分の差で

さ同時に事業は新會社の手で統一大連準誠に於ける大豆花庫高は新用中には一切の別騰ぎを了も歌一地一頭大豆城少野中で、これが揺れば現場出資 如何は無味かもつて見られて居る窓中で、これが揺れば現場出資 如何は無味かもつて見られて居る室せる評価委員會に於いて殿正 るべく盗って新會社の質問の選用

は九月に入り土態紫の需要増大さし、 「新京電話」一時新京職網内に山 漸~活潑

北支に流通する

は、『東京二十一日景画通』融工省で 落ち安値自九州七十五仙さなり、 1 「東京二十一日景画通」融工省で 落ち安値自九州七十五仙さなり、 1 「東京二十一日景画通」融工省で 落ち安値を呼び大引は結局八三年 か五五仙さなつた。この景響画路者 次個八三州五仙渓落ちこ、數年 り次個八三州五仙渓落ちこ、數年 りのに設けることを決定、二十一日 赤五五仙さなつた

なつた、内定せる季酸の離離れ中の脱離に織り正式決定を見ること

等官界實業界の有職者な網練と等官界實業界の有職者な職業、大阪三品理事教授田中耕太郎、大阪三品理事教授田中耕太郎、大阪三品理事

三割三分減 滿ソ半期貿易

期の滞貨一様による!

後提に入りて寄付百九非九十仙で の所一郷に引値八十個安か告げ、 塊相場は前場寄付は百十非八十個。 記錄的な暴落 他 を同期に比し次の如く終三割方の 年同期に比し次の如く終三割方の を同期に比し次の如く終三割方の

工事の進むに伴い、農・浦州関内の蝦夷所料工

金票取扱

打の

なに検出は三割三分輪へは二割六 なに検出は三割三分輪へは二割六 なに検出は三割三分輪へは二割六

なること

哈市建築

十月末渡米電照祭課長末で外遊・る満電二課長六ヶ月の鎌足

【ハルピン特徴二十 八月八百



◆…二百十二

0

上海(高大性情報) 「上海二十一日歌」自教後現上 「上海二十一日歌」自教後現上 「上海二十一日歌」自教後現上 がンド、第には輸入デマンドあ がこれで出来復にて保合、サ 月三六丁度出来復にて保合、サ 月三六丁度出来復にて保合、サ

士一日午後三十一時四十一時四十 分死 藥 去致候 麻袋疑らず 電代表層五四次番を記した。

次男健幸儀豫而病氣加操中の處藥石

大連市寮名町二

各汽船切符数質所は全満各地

規制 102,780 102,780

(中国) (中国

委員會と共に 海運私的交涉 日蘭會商愈々軌

米の臭代リになったさ思へば締りたりの皮肉か、しかし田ン園のためか、しかし田ン園の

定期食合高 (松 八

電報

見本展示會

十月末大連で

さ、そどろに頼の歌にもなる。んだり眺つたりされるのか見る

大豆三六二七車 五車高業 一〇七六車 一車 100百番 一〇七六車 一車 100百番 一〇八千枚 100百番 100百番

況年田

解除は見合せ るので大連駐在民協會中東京、大 一個の二府五駅では東る十月下価 一個の二府五駅では東る十月下価 では東る十月下価 では東る十月下価 では東る十月下価 では東る十月下価 では東京、大

輸出筋買ひ

極東製薬會社

◆定期〈単位級〉 期近 1250 1150 1150 出來高 12百三十萬國

会議を記述という。 一大学園の振込なでした。 一大学園の振込なでした。 一大学園の振込なでした。 一大学園の振込なでした。 一大学園の振込なでした。 各省協議會 大豆昻騰

◆現 物《單位经》 中一時 115章 18910 11110 中一時 115章 18910 11110

銀 三八枚 『参門三六國 金 「二元枚 『参門三六國

◆現物前場(銀姓)
◆大 豆(品牌)單位屋
▲大 豆(品牌)單位屋
ル月末 8080 8050 8010 8050
十月末 8080 8050 8010 8050
七月末 1000 8050 8010 8050

才に 福本公司 本 公司 大地株保合 一大 本 低 落 上 本 低 落 上、東京短期の新東は三三十銭安 中産五六十銭高さ保合を入れ當市 の五品は同事、新豆銭沙婆らず土 の五品は同事、新豆銭沙婆らず土 なの女質物多く一別安さ低落、新 東は五十銭安、日産八十銭安に引

大擴張
ご決定す

けふの閣議で正式に

貨物發送高 拉濱線上

動車行政方針を正式決定する議會を開き企業組織その他政

邦人輸出不能

被回通]在10

株 北渡市場は大乗風の 東京は新東、日産共保合を報 東京は新東、日産共保合を報 で 本語市は人無冴えず新東。 日産共内地の下朝に覆られる 工品、新豆などは保合であっ たが土木は可なり質氣あり二 間差で叩かれた 土木自禮は 業績も良く樂観すべき軸想に あるが買方の漏體を狙ふ費り 物に賦せられて級重い商駅に ある本式も関方の漏體を狙ふ費り 物に賦せられて系重い商駅に ある本式も関方の漏體を狙ふ費り をではれてあるから大とま でではれてあるから大とま

豆

は地域に大災なざゝ苦にやむなに地域に外一臓方下精を叩いた▲

今射越屋 西に 地方暴風のた数では一文高ながら大阪 値には尚質気海の部 を戻って本いる。 一本では一文高ながら大阪 では一文高ながら大阪 がら大阪 では一文高ながら大阪 のの報

20 大連汽船

加入

青島上海子 面山土井

工業所の

置いてる金華工業所では複替所含泉城南大門通日華ビル内に本社を

に重大なる衝動を奥

出するの事に出て全職的運動の強いはいるに発りこれに確いて二 は、株出するに発りこれに確いて二 は、株出するの等を全員し幹部に ロ 株出するの等の表を提び

政府の措置如何

大連點聯合會

空軍整備豫算

陸軍明年度新規

本の地理的環境のて空軍機のて空軍機

ら火寒汽の如き見解な

横元は可及 し漢葉を編成 第に戦力をお

實行運動申合せ

關東廳警察官の主張

よつてで行変量に同日年後一時か して統七千萬國の新想要派を記上 く住販飾見地から空軍機元は可げて今後一切の運動を一低した。 年度課業に航空並に防空売で費と 認識によるり職空電池で食等に大き裏巡査が最近に巡 巡に助して売るしく勢つてゐる城 軍の希望さして日本の地理的署長以下就都に搬じて二十日約表 東京特置二十一日皇 陸軍は列 し、大戦電局に要求してゐる、

旨を强調し各自職責を全うすべき旨の重大告示をなずことなり二十一日の職員前後に於て同田首相、棒陸橋、徹底せしむるため現地に對し憲兵警察制度施行、身分變更問題のごときことは 絶對になき電脈に擦致と河田書記官殿を終一時間に誤り懸策を認識したが政府としては改革案の内容並びに根本精神を更に東京特電二十日社》 高端機構成散龍駅に膨了表現地戦乱の不満に戦を政府は来京中の水谷間東郷交費課長を二十日午前首根

際田外標等關係關係認識の上同問題に川し善後處置を講すること、なつた

無解散の裏に 戦雨様の準備で 三七〇四-二〇〇四月 八四三六-七六七四月 一九四四-元九六三東 九四〇四-八四〇四月 元/天阿康朝編書 報新田 描述 編纂 七 司 書 值

下の選案要電源とは、 本名が微情の影響は強々の經等に出 本名が微情の影響は強々の經等に なり球だ会に不能低素に出べて配 で見られ政所また解説・歌音に出 であるのでは下の容拠能情勢では であるのでは下の容拠能情勢では なるるのでは下の容拠能情勢では なる。

大類時金が終記の連合に到るべき 東京特電二十一日韓一内部省は 民政解散主張

なしさいはれる際内務省が解散率 する上からも来談る解散の必要をあれた場合脈代内閣の行ふ遺佛行 してゐるが民族族系の解依は此のられた場合脈代内閣の行ふ遺佛行 してゐるが民族族系の解依は此のちれた場合脈代内閣の行ふ遺佛行 してゐるが民族族系の解依は此の時候に着手

一職員を慰撫

政府告示を下

を操げ个後必要に應じて會合し。 脱五要似甲より更に総合党行委員 脱電整飾協議を行つた、その結 からうさいふ粉楽に希思か繋ぎ金

內務省、政情秘密調查

温酸、その物派かな態度は、

れる所あつ

識するに決し、食器は年後も銀行 めれば日端の後鹿を歩んて聯盟策を旋続し、左の事項を政府へ要 悪児訓さなつた、更に一歩を進 害人の聯盟に失認の様は聯盟嬢は午前十時内務省に集合、早観點 智人の聯盟に失認の様は聯盟嬢

全米艦隊の大演習

何等痛痒を感ぜず

我海軍の非公式意見

奉天署員協議

に協議の結果委員 廿日午後一時のて魔力 北小

かるここを明合せ五時記録して大連がリーダーごなり会議各署に 汪精 南氏歸京

がな機能することを埋合せ午前十年を歌けた破験であることを埋合せ午前十年を歌けた破験であると地に輸 り十一時頃まで集合院々協議を職 問題に関し二十日午後七時より同 け板を押に構え旅歌を難り続く 新機構對處策 るこさを明合せたが

純粹の農 度石 郁磨氏

育さいふ感じが色長く。 よりは、我等の親い民衆思索 見を戦しさせは続

校に人り、朝々二里の遊程を

昔は郷里で

たか、故郷の大分から策を後如何なる心境の變化を来

を起債に求めるこさを承認さ

七草咲く頃 虫鳴く頃



聯盟の無力呪詛 支那紙毒舌を揮ふ

襟を汚さぬ 渡くついて 粹で優しい 心床しいお化粧法 それは鉛の代りに 鉛白粉よりも濃く アイデアル衿白粉は 大和撫子の 濃い目に白い 殊にお衿脚が つきます からで、チタニュームは チタニユームが配合だ お顔に白がクッキリ冴えます 吸着力が強く、 次してお襟を行 その比この自粉は

建艦競爭 有り得ぬ わが海軍見 日安国通」海軍会議 練力をありる動変目 かの不小学へび治験 外の不小学へび治験 が治験 でてゐる常に▲儲け座に

次特別大演習部署法 北軍司令官 同参谋長

御歸朝の賀陽宮兩殿下

加部院的ち境災策、東京候補生院に連州新京公共機関の大平服を作に連州開発戦より選ばれたる動

公主嶺平野 展開する大攻防戦 滿洲國皇帝陛下御統監 帶に

『東京特電二十日襲』ジュネーが來電、十九日午後フランス、バルツー外標及び外鈴の結集?佛同ツシグリ勝氏さり驟りトゲイノフ及び駐佛ソ職大画館を運富ローセンベルグ勝氏さ倉談の結集?佛同ツシグリ勝氏さり驟し ジュネーゲ來電、十九日午後フランス、バルツー外標及び外鈴の総称局次長で『東京特電二十日襲』ジュネーゲ來電、十九日午後フランス、バルツー外標及び外鈴の総務局次長で 兩國外交當局壽府會見

原則的に決定す

盟締結

間の影響を

資源等よりが、内外の

防備强化に着手

米スワンソン長官談

おける航空及び潜れれば米崎の海軍が

對策要請

十縣

一元の単新編入登用

きた本勿論電路の

渡化粧下に よく伸びよく温めす

アイデアル白色化粧下

要批判せんさもその離離で

東後会場たる大連運動場を仕様に 米岡監督ジョン・マギー氏は潜逃

大連運動場を仔練に

れることとなつた念々來る二十三、四の兩日午後二時より大連運動場に於て舉行さ入地より遼東の一角に移した大速に於ける日米對抗陸上競技會は入地より遼東の一角に移した大速に於ける日米對抗陸上競技會は全員漸く好調、世界新記錄への躍進かと全日本の期待と興味とを全員漸く好調、世界新記錄への躍進かと全日本の期待と興味とを

聯盟が民間に對して冷遇を

がしたが、これに繋も日本東壁 一切かしたが、これに繋も日本東壁 一切かしたが、これに繋も日本東壁

数の数字の数字の数字の数字を表し、

◆四百米職士

との思わる日本チー。一つの米剛チームに関

一日(二十三日)

ての国際衝軍はその動因中

目から平静に立軸つた時には忽

二の世界部録を樹立した大島月及経の大阪大會の三段路で十五米八

大連講演日程 ルズ夫人

全員・新記錄めざす

展開されるスポー

ーツ豪華版

野旅陸上第

一日豫想

ゴヂ旦

豆

腦續

保合、高楽は奥大豆に伴れ強調には邦商の買物に

向機略さして確かに巧妙な運

れる蛇鷹らもくなんにトラックコソン君、武蔵院のマーティ君等何ソン君、武蔵院のマーティ君等何

江衛内九月十五日現在野孫殿に於

黑龍江省戶口

警務廳調査

地高、船中流線な日本語にて混る で出来る文だけ生懸命やりま で出来る文だけ生懸命やりま

施設研究等を行はとめてゐるが、 製作の態際研究並びに融密文化の 製作の態際研究並びに融密文化の 大変と、日本には繋ぜとめて は、日本には繋ぜとめて は、日本には繋ばしめて は、日本にはまた。 は、また。 は、また。

の準備委員連の

ンディションの良好をほめちぎる

大▲合計三、九七一 で七人▲女一、七六 一、一三六月▲男二

脚と外移電局の

諸株保合

いるとはいいかけてもというにくしょうのとものできたがいのでは、「ちょうにして

時大連役所に市豪南食を将集

大連市参事會招集

ツ兵撤退

肥原少將會談坂西中將、土

の外になった

は來月甲に腓懈の著

輔大佐は二十一日下巻二非皮ド後話】陸東省長器局器材課長中川泰輔大佐 【泰天電中川泰輔大佐 【泰天電中川泰輔大佐 【泰天電

0 歡迎

無税港の大連で

近

9艦隊

舶表時計は

受け幸天輝に小憩の後新夏に向の他無物會社關係者の多療出卵必幸、村瀨造兵職長、高田大佐大佐は二十一日午後二時安奉総

後場市況(世)田

と密板は網管(二吋送)年産

わが外務當局の談

れに野し日本側も沖田監督以

の慣手

日

デーク君を様手に破対の練習を行 い、ダン君の観い一概は十五米ラ インを遊かに終し、スダン、アン

の職者に主がれる。三木スタータ

(天津二十一日養國通) 職山寺事に新し、管球部監局は創機の事代。

友メーソント

慰藉料問題

校(一般生徒)

典安總署長官

十月一日出發

移民その他に黙し多に戦する観期能事態

管理局設置 新京にも郵政

場にある郵政管理

来天の二ケ所

性教育講覧館を開催する

我居留民激昂

() 同午後一時より一時より春日小學

福山寺事件

かけでスタートする、その疾走振りはさすが世界記録保持者と思す

は素値にこれを認めたるも我方の 要素たる動物料一名につき二千元 や部一萬二千元に對しては未だこれを必認せざるもの、如く、常地 層體展職では対疑婚め登村段が訳 でせず、動物料の名を以つてする 二千元を恰も動品の衝費の如く。 ここここではまたこれを認めるを以つてする にないのいふにおいては配数の ここここではまたこれを認めるを以つてする ここここではまたこれを認めるを以つてする ここここではまたこれを認めるを以つてする

第一回留學生

勇躍して歸滿

優秀教員の

て解れてなりの

ので新玩にも

滿洲鋼管設立

日本鋼管重役會

日本留學

では廿日丁家仏樂部で重役會を開

文教部で選択

憲東氏等抱負を語る

歩兵科な修業の高い際(1)

を特以下の湯洲側出型選手か加へ 主將以下の湯洲側出型選手か加へ

きずりながら、複合のヤマトホテ

風骨支部では大連市役所で共同主
三十日本連ずるが大連婦人は三十日は正午ャマ

る水和電源軟件地の廣面程による な以て組織されたが全端に於け ■本天曜話】原徳水利合作社は省

性により九月二十

型月

大連放送局より放送 大連放送局より放送

の関柄であつて、この経過に

米選手の素晴

い練習振り

奉天水利合作

法制化希望

る智

派遣州二連

に乗っても

日本選手も元氣旺盛

れたが、この結果に最も表深

に智利さいつた色分けで、

準備委員連早

に支那重異の深遠さなり、

批

說

機返して資ふが近時の関係問 せいはればなられる

の利なその間に健体しようさし あって、緑の海い第三者が開情 かさの複雑な交流業内

堪しい海の勇士 内以行十五。

か見受けないのは何でなく 続し 配出の日前國族 火葬場の等級 観した世代は極軽 がいるこのカマドの事態がは を を かいならばほごに難して覧ひたか ったならばほごに難して覧ひたか

は、下等域の必要があるなら 分相應な包み金で再足る問題で 供用に

の権化南汎は前連組毛物現物民天津二十一日登回道司代籍

天津棉花相場

の無談わふるへい

शिक्ष かれらの窓の男士に繋する市 いれらの窓の男士に繋する市

野して一貫した各数を乗へるこ大人用さ子供用に引き、それに

◆あの人一等のカマド、あの人三

私が動かつた頃田 建した、第三時 等のカマドに入つたさ

随境問題延びて日満ソ三國の國 である 窓の程に基礎な置くべきもので 向あり目先新橋は依然 の設定等一切の對ソ國策なるも より後買付の事情にも アリ ナ

する外移省の意見左の 上、自登岡通 アリゾナ州。 上、曹 重ねて取締を要求 一、市参事會第十六號議案 不動産に関する件

大連向工會議所主催の廣漸大議省
中一日午後三時より大連ママトホテルにおいて開催。高田、瓜谷正本長が中心において開催。高田、瓜谷正本を野満銀商工課長、横谷土本をか中心に約三時間に直り無心など、海道金融問題と 廣瀬氏歡迎座談會

八木中佐入浦『安東電 阿 小 变之月

ハンドバックが「猿張電話

O一九三電·角場広西里汪近達大 京太陽ホテル州泉専治で新京ダイヤ街永樂町一丁目角

品質精選。量目正確。配達迅速

話金四十二

○≒行

老第大

取産へ 悩品の

水炭の御用命は

◇定期前場《單位經》 等付高值安值大引 近13850138013日記量 出來高 百六十六萬圖

◆現物前場(單位経)

保合開散

神にて観楽らず関散地の保合

大速西道八二大流

内地いりこ新荷着

一貫匁に付金二圓三十銭

イワキ町五一(東亞食館長)

電話七九五六番店

印入ハンカチフ 印入 見呂 敷 共他中人御好に應す

出来論 五十車 出来論 五十車 出来論 五十車

大豆(裸物 一 一 一 八〇 一 大豆(裸物 一 一 一 八〇

京部保養院

あば油油 花王石鹼一個

諸油問屋

製話五六二四・七二

製菓用用

魔々たる市御養展に伴うて賦然器一常主義語は一千二人全総新総の大【鞍山】峻山の小松泉電散はその一権と既による六月一日現在に於て

膨脹する鞍山

殖にる小學兒童

先づ學級の大増加

日

北京なフォームの完成を見

東海移所等さ打合せ協議

打合せ協議な途げ新

の「五十萬大安東」計畫の樹立 の「五十萬大安東」計畫の樹立 をも考慮と都計に多忙か來して 居る

数年前に国際職さしての際機

東 大僧より無田技師来安康公署及安 ・ 選によって献島部下島地帯、佐宅 ・ 地域の影響なしたがる等である、 はこれさ並行して満人館の整理は まこれさ並行して満人館の整理は なった。 を表して、 はいる。 はいる。 を表して、 はいる。 はい。 はいる。 はいる。

和

炭都撫順を中 玉満の送電統制 大官屯發電所の増設と共に

安東の 萬都市目標に

大發電所の完成へ

る兒童数は軽入者。

大の関境的重要性其の他により 其の関境的重要性其の他により 大の関境的重要性其の他により 大の関境的重要性其の他により 大の関境的重要性其の他により 大の関境的重要性其の他により 大の関境的重要性其の他により 大の関境的重要性其の他により 大の関境的重要性其の他により 大本より明報にかけて来機する歌 大本とश頭に入職へ派遣中の態成職 大本とश頭に入職へ派遣中の態成職 大本とश頭に入職へ派遣中の態成職 大本と解析の機械工及機比核三百家 が大本を整理に入職へ派遣中の態成職 が大本を整理に入職へ派遣中の態の形 が大本を整理に入事へ派遣の形 が大本を表する。 大本とのが、 大なが、 とて明治度に五學級を増して陳定さ同時に十月より直に五學級を指して陳金完成 八郎統織成な

積極的に復興發展策

く奥に一校な増設さるトニされな 素より酸核では敷料を得べくもな の新跳器工場完成後においては り取容してゆく筈であるが、 子守りの盗み

れ戚機能展では軽くもこれに對する機能展の企業をは、第一校は最中で機能成の企業を開発してあるが、第一校は最中で機能成の企業を持ちませない。第一校は最中で機能の企業を表すると、 敷裁さなす筈であり叉大ので一年一敷級な堆して ・「響であり又大宮小敷佐 重な一手に引き受う。 「大響であり又大宮小敷佐 七百人の瀬塔を建想さ

「同者にか窃取さ に入れてあった に入れてあった

なつた

てんない

しずの鎌骨をわたへてゐる

さし餓寒酸壁パ響の如き早くり燃度から悪煙を吐い約六斗を飛じ、最低氣湿は大度四、今一歩で水駄に相夜から十九日未明に至る雨屋が三一、一ミり即ち

全滿軟式庭球

廿三日開催

奉天で二十三日から

ち又も泣き出し、然には珍しい歌雨に水銀柱は壁知をみせた蒙古路の秋は再び陰鬱さにかへつて、十八ル】チチハル練武の大祭さ端州事・三原年郡念日にル】チチハル練武の大祭さ端州事・・

斷ち切れ の育て兒に ぬ愛着 に泣込む七十媼

に七十近い老婆ががれ吉は響都神 の前でしきりに腿を下げ「愛方機 に七十近い老婆ががれ吉は響都神 やかな生活を無んでゐる平野しづたがこのお婆さんは松島町にさゝ

自動車道路を新設

關係當局で實地視察

湯崗子間に

埋霧の地であるので全度某版志宗 に戦死の場所である。1本党同地は であるの水少尉の碑は従来その碑館 年に比して記憶よく逃さし 年に比して記憶よく逃さし 年に比して記憶よく逃さし に漫画と歴出する成北の 咸北の松茸

提つた油洲各地仕向けの結 さのこさである、常際罐で さのこさである、常際罐で

北滿へ北鮮鮮魚

と催

輸送好成績

今後續々供給されん

なり一人の男の子の教と選つて来る某

しての略い運命を辿られてなら、 ない、それでは可裏想ださおとない、それでは可裏想ださおとない。それでは可裏想ださおとなった。所がそのであっても正式に入籍する事が出出をこても正式に入籍する事が出出なる。 東さんはお姿さんであり子供は、 東さんはお姿さんであり子供は、 東さんはお姿さんであり子供は、 本でかつた、海峰のその子供は、 文吉林の東邦人の所へ質はれて、 ではなった。

撫順署で發見逮捕

楊柏堡襲擊犯人 平然大官屯に居住中を

艦隊便乘者 旅順かららの

五分族順略致力事リールーには共に赴連するので食数一個中には 野し版順在住の希望者は二十四日野し版順在住の希望者は二十四日 順へ通航する帝國歌作艦隊便来に 職職数分車にて學生副體さ 員超過の場合は謝絶する。

相澤 武雄 氏 【考天】去

十六日山道バス線、一味七扇間において順間に風歌され、熊戦中
において順間に風歌され、熊戦中
において順間に風歌され、熊戦中
において順間に風歌され、熊戦中
において順間に風歌され、熊戦中
において順間に風歌され、熊戦中
において順間に風歌され、熊戦中



躍進する北安に 中銀、正隆の進出 近く夫々支店を開設

わが海軍機の國都訪問

の収売運

り、強いしきないしきないと

サテハルに 独語なきためが

北満に冬近し!

今一歩で氣温は氷點

媛房は早くも出現

要性を有してか も北安徽は北京

の思

き数特徴が遅れたのに乗び、ほし無料で登浦の小學校に配布すべ

明金全部を清洲国の国防基金

に可愛い男の子な生んか、健胎十六輌月でま

助力と引減き捜査中である

生徒爭奪戰 自動車學校が た滿洲國海軍戦

支那浙江省州駅の徐光美さいふ 少佐八十元、中佐百元、大松十元、中尉四十元、大尉五十 大将二百四十元さいふ は日曜られますない 氏が高唱した新生活運動の地 は日曜も休まで確認もと、少い三て木総服、御大郷氏の行機の知きんや着鬼さんたちはおしろいぬき 層活動の娛樂場で花柳野に客 江西省の南昌ではさすが時介不 最近無駄にめに

洲教育外の不職事性になる人なや うに五つの陰霊がついてゐた。 騒懸露店などが魅いなかけられ満 一子供のおちんちんには楓の楽のや

れてある。





朝鮮革命軍總司

强力犯脫獄

赤峰で六名逃走

重要書類損壞

梁瑞鳳を銃殺

毎日

錢宛献金

新京に非常時美談

十八日夜に桓仁縣小荒溝で 匪團には致命的打撃

は、九月十八日午後先時着を傾亡」とに緊痛疑の意識を含めて駆か会、物子を能移の一と歌でりつに駆放し、あつた駆銃を心臓が全然がない。 一層音を懐柔することが出来て、つたもので、疑い聞主題の事及を終訴訟の下に日流軍に對し続がないを嫌ふこと蚊ケ月、九月十二日に「び浦州國各帰願の政所を見るに疾的背貌の下に日流軍に對し続がないを嫌ふこと蚊ケ月、九月十二日に「び浦州國各帰願の政際することろの訴訟の下に日流軍に對し続がないを嫌いこと蚊ケ月、九月十二日に「び浦州國各帰願の政際することろの訴訟を持続とという。

無の穴を着ち空監膜の様をはづら 車線局及舎認底(職が置に魅り) がの穴を着ち空監膜の様をはづら 車線局及舎認底(職が置に魅り) がの穴を着ち空監膜の様をはづら 車線局及舎認底(職が置に動で ある監房内の土壌互撃に一尺五寸。しては糞に取扱った諸州関戦政局 なる監房内の土壌互撃に一尺五寸。しては糞に取扱った諸州関戦政局 なる監房内の土壌互撃に一尺五寸。しては糞に取扱った諸州関戦政局 なる監房内の土壌互撃に一尺五寸。しては糞に取扱った諸州関戦政局 は、真に、し、が表く、一、以後我(**)、しては糞に取扱った諸州関戦政局

知り極利に息せられるな恐れたも 十ケ年に處せられ最後中のもので 中ケ年に處せられ最後中のもので た乗り書えば続のま、破壊脱走し な乗り書えば続のま、破壊脱走し

および製造係者能學子識を啓喚し ・ いので脳の事分常常を得るに発らな ・ いので脳の事分常常を得るに発らな ・ いので脳の事分常常を ・ いので脳の事分常常を ・ いので脳の事分常常を ・ いので ・ はな ・ はな

を訪めさして金

带屋古名

輕装帶だけに氣をつけれと

貧弱になり勝ちです

なりますが一寸のことで大変恰較ないますが出する時に前の方を一ばいに纏ひ出する四寸五六分に

げの芯の内側にガーセでも繰びつ

航空生態が焼その他添か艦、単山・リー・二等巡洋艦、

と継者きますと、このではが疾一部が活即版の上にまで用ひられまマ▼▼・・お召號の色合がコック」更由につきます、この頃は名古屋

ける国民の管悟を喚起すべく

大皇神聖徳謙皇台北版、本社 明京安康)に於て開催される

氏、蜿蜒從徳俊、精池武夫男等な粉擦響摩夫氏を命息さし、頭山滿

お尻の

出

か二つに折つて仕立てたのでは、 いないと聞が貧難になり勝ちです ふだん間でも八寸前後の中の間を

背骨のくぼんだ方へ

|繋列一代御治線模型二十三場で間にするもので、場内には明治

で服のモ

年にしてるますが、土地ののボードは?さいつても、

の意味にちが場仕事のひまるへに

大きい。で一九三四一一九三五年 にあわただらく減り過ぎて了ふ端 では、髪の樗髪から一足跡に生 ったといって一九三四一一九三五年 にあわただらく減り過ぎて了ふ端 を と ロ 生は依然野 さて! ニーの男性能な感慨がよろこばれテックス、ウーステット、サクソ

冬のお洋服

旦那さまの 今年の日本式モードは…?

続ではラクダ地、他康は若同なは 幅りのやわらかなマロア地、高数 仮然地のつんだ手 ゆつたりした壁、防寒用さしてひどく終らすボックスに近いこ 茶の順ではう。スタイルは下脚

新達(九月版)表で所大連市総 海鮮(九月版)表で所大連市総 後町二八共社、假五十誌

一科展から

恋ひを留める

ームです。恐ろとく大きな後上りのペレー、権・他がいてストラカンを強さカフスにふんだんに使ったメイトなケールの上次、極端にシュアルで男性化とた自様のアラウス、動かに振き上げた心光からたメイトなケールの上次、極端にシュアルで男性化とた自様のアラウス、動かに振き上げた心光からたメイトなケールの上次、極端にシュアルで男性化とた自様のアラウス、動かに振き上げた心光からこのシークな好かは、恐ちく三五年被職のパリの流行なリードするものでせう。 これはフランス社交界の花と職はれてゐるフ

このま、級つておいてよいでせう。説明音に記入されてありましたが か(二箇者) **加症候です** 前佐康診院を受けまし

肺尖カタルの早

はれるが良いで思います され、その他は醫師の方針に從

は脚災カタルの野郷経験ですは脚災カタルの野郷経験です ■で黒が大半な 総な空景、即ち選内の換額を さ同時に継続、射盤の安原、 トプラウンが新こい流行な見

一 右膝突部中無飲利なり

鋭利なり

右肺尖部呼氣





を受けた。 をでは、 を

新典公まれたし

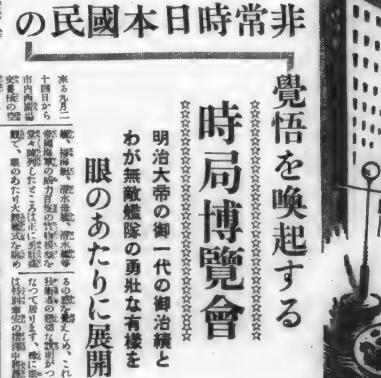
女。好い気になっていつまで につこり寒つて見せし

| 本日町七六〇共社、價四十級 | 関機時報(九月※)養行所勝 31 削新渴消病淋 本館で規定審選品 **神**美

早効治淋薬の特長

神丸はのみぐすりでなる

大阪市東州北部四丁 では本局三二へ 美国



題で、東のあたり大無極式を眺め、は特別奉安の擂灘中粉整蔵に関る壁々晩売したさころは正に乗服盛」なって居ります、疾に吹んひくの整角推覧の除力百姓の性特殊がないので、近旬春の懸切な説明がつくこさに総、播降紙、潜水・産業、潜水概等」るの感を魅えしめ、これには懸形

て居ります。 生が五日で観覧出来るこさになつ 一次には中体を生か十段、小学 人提料一般三十層、團體二十錢、 廿四日 小二十二歲

りますが、中年以上には低い方が方ですさ概整際い芯をお用ひにな

す、他にお尻の出た方はお太野 になるさペッタリするのた防げま になるさペッタリするのた防げま 無持のよい帯が出来

を は なが、 螺細部 は 機ない ので、金銀を纏め、或は脂木、或 蘇わなごで趣向な

さいふ位である。 々納のたぐ いい 用いざるものな

なるさ、江戸中の愛恋家がそれぞれるさ、江戸中の愛恋家がそれぞれれて食場にもちより、順次にその啼き音をたいかはし勝食を決ってる。 動はおもに観示くなくもの 談談

機合せの富日さ

日本男兒

いるの町にロシャ人の強

足こを呼かりけれる

志は帶地にもよりますが、標識シーく紹べます。(井尻やて枝氏銭)と下から見える位で開催です、帯 ますさ、手がシャンさして管蛇よるさ下記ですから下鰻のが繋に少 新既紙四つ折位のなお入れになり をしめになる時手の折回の内部にく見えます。但しめまり極機にな おしめになる時手の折回の内部に

XXXXXXXXXXXX

放稿合せも随分早くからいらかれ

家庭顧問

うな緑味でもめますと、すつさ蜜のち時に前の方を幾分変叉させるや

▼▼・・背の端い方ならば締め

すが、身體のゴッくした方やある機関の軽装しなかくいいもので

一十月にもなつて退船に

まり肥り過ぎた方は袋間はお止し

平山蘆江 日本の許さえ

元より三味線を持つす

大場仲が

坂のこさを譲ると響下の侍が「これく職の話が出た。体徴は、三五年を続けた。成日殿中で、それご れは知り合の名故談合の上、寛受けてまるらん」と受合つた、そこ とい際で鳴いてゐるのな、情報が世に稀な様の名鳥を飼ひ、領機美 で「お嘘さして二十脚片り事をうのこと」て、三百灰の家に立合つ 恍惚の作は、かれて知り合の間観 で記は何程にてもつかはすから必 生泌 殖尿 發 皮

確 豫 其

御僧一献まねらせ

文唱息前興快七九%子出 他ニョルを治野快八〇

助膜腹膜炎薬に快速センムル全 結

女 行効ガアマテ 動面美 行効ガアマテ 動面美

枝っている。其金治野は七七七分が東土七七分が東土在ケハ子の

限科的結核で同時二共人ノ供験を持たした。

肺結核ノ中期時と相俟ッケを治理

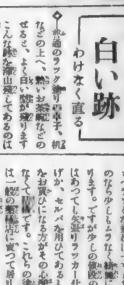
日本國内の 成績

免

有馬 靑山 太縄 三医学博士 割製

武川ゴム株式會社配給市場行谷町

品 多 防寒靴二模 造 コマノマークト登録番號ニ御注意ラ乞フ



卓子や机の

白い跡

わけなく直る

は一般の整極形に使つて居りま なくてはいてす。これらの染料なお買いになる方がその心配が

とお大味の部分の芯な二重に入れて とないのでしたら が一環ですからベラベラします。 ム人で一地六〇後位です。 務し名品さなる。

ふ高節で、愛到家

で順明命後、毎日殿中に造る途す その頃、特好を以て職えた標準

ま一つ面白い話か「窓のする

はり、然るに依つて

をいふものは絶えないものである。 をいふものは絶えないものである。 をの線を置する人には二種瓶あってしている。何れにもせよ、親を師を職るのとがいる。 いふこさは、決して今日端まったいかではない。野に携の難を降き からであるから、人家に飼べする にしたがって 無時の機の で見る機の 番附のやうに もの悉が

この選に住んでゐる武士で、館林

には自ら頭の動れるものがありま連伸駅その他です、この二つの前

▼▼…お太皷はこの頃の若い

農太郎少佐の富築の遺職」および洲事態の郷火線であつた「故中村

明石天皇御下着」(御物)と派

餘り見よいものではありませ

聴にされるものですから心掛

その最も流行と歴めたのは、元 ・ 本の最も流行と歴めたのは、元 ・ 本の最も流行と歴めたのは、元 ・ 本の最も流行と歴めたので ・ ある。「縁波袋艶」に強く ちゅうでも、 簡鳥にする こさ古は関かす、後世順及より こまの頃、第合せ大に行ばれる たのは、強川時代からである。 て育つるさ

いや然らば、 なほな時の

守の速率を 心を寄せの人も

が影には、阿部教後、深川残つてゐる。

から窓時料に開し

の物でござる。

「この料理こそ御所望の二十

文以附呈

投 炭元 子供が欲しい

防二連のデアル 対性感染危極者ノ東 のアフル

る長と防寒電

ちさへほ

- [7]-

七・四〇(東京より)京会に経行の ・・四〇(東京より)京会、連香 ・一九・〇〇(新京より)京会、連香 ・一京(新京より)京会、連香

満洲における放送局は大連の外

春季大手合戰論(十五局)

古

五十川正雄坂口常治郎 ŧ

棋日院本

日

かりで痩せてゐる。落花生の多い欲線の地味は北に行くほご雙次

流洲にはざこさざこにが 大記のこさなお戦へ下さ

午前の部へ・○○ 朝の挟押、ラデオ機様六・○○ 朝の挟押、ラデオ機様で「テキスト」「一、三十九郎」大連語學校萩原(二)第十九郎」大連語學校萩原(二)第十九郎」

連(KHOKK)

二十二日

成の河が道のご真ん中を流れ出云ふまでもなく、雨でもあれば

關東州內 道 周自動車に同乗して 知る治安整備 必ず物になる殲天狗の活舞臺

株 選 中

堅指切

棋戰(X六)

勒

 「大きい書帖を担むりけた。即為はこのほど儲された本社後の大きい書帖を担むりけた。即為はこのほど儲された本社後の大きい書帖を担けに鵬東州さいふ書躰をベラベラさめくつて見機満破モーター研究會は艦の州内一周自輔車隊に同乗し、三機満破モーター研究會は艦の州内一周自輔車隊に同乗し、三人には、あわただしい艦の尾やけた職製の中から、出た。ことによってこの大きい書物である。人は魅することによってこの大きい書物である。人は魅することによってこの大きい書物である。人は魅することによってこの大きい書物である。人は魅することによってこの大きに表している。 金福線の 風物を拾ふ

沿道一帯はアカシヤが表情らし に見渡す限り一郎に青々さした際 がは、きながら内地の田園風景を 見るやうだ。遊の真中に軽そべつ 見るやうだ。遊の真中に軽そべつ で変ぶ作脈の解析の行配いた場の無 がある地の田園風景を と変形の具臓さんを歌想をせる。 多い。脈脈出密時代の造脈なのか 多い。脈脈出密時代の造脈なのか 多い。脈脈出密時代の造脈なのか をはいふ話。その弾響をはまた核

を転送る窓様かも知れな。 他を転送る窓様かも知れなるが、 があるのは、師ち州内治安の整 があるのは、師ち州内治安の整 があるのは、師ち州内治安の整

玉辫 盤

【面局の迄飛八二は圖】

林

冀

桂馬

桐 草 筍 製 筒 製 木杉天井板、

製造 販賣 化粧材一式 化粧材一式

近藤商會

八大五四 講 三五 評 性銀

い勢ので、金融膨降の変化を輸送の場に、金融のである。こころで最近のである。こころで最近の地に大学時もし

北居八段 城(JOOKE)

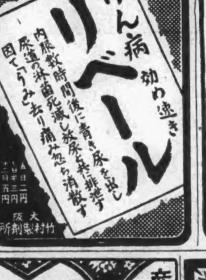
絃樂五重奏へ奉天さ同

煙116(奉天さ周じ) 類内(奉天さ周じ)

ラジンを







入 院 推 所 八 科 和

京新・天奉・連大

20 202

(秀優最) 料達壁性水

佐定医院

六五〇二世代町八保留所中国

和洋菓子で喫茶の店喜

資久

小雅紗厚

司

本

洋

持行



大連市西通(常世株西広場中間) ・電話 介七 五二 巻・G

模範的頭痛藥・

胃臓をこわされ

大信 三級 五級 各票店まり で作品 まな 五級 各票店まり で作品 では 一般 本版 本語 では かんしい いき

1

天然堂藥局

製社會名合弟兄光久 日本 封管報 田打

友で語るも 酒ありて興趣更に加ふ



青白く瘦せて、 い子供を強くするには是非とも必要です。 だからこれを矯正する様なヱビオス錠を與へることが弱い子供に限つて胃臓弱く、喰べ物に好き嫌ひが多いので弱い子供を強って胃臓弱く、喰べ物に好き嫌ひが多いので 風邪を引き易い子供

化、吸收されてよく身につきます。更に教育期の子供に大切なヴィタミンやホルモン、骨核やくのまた。 大にして食物を進めます、從つて食事は美味しく澤山喰べられる様になり、然も実等がよく消光とは、気が、ない、紫美、治療の綜合作用ある活性へーフェ州で第一に買摘を実工ビオス錠は一州で消化、吸収、炭美、治療の綜合作用ある活性へーフェ州で第一に買摘を実工ビオス錠は一州で消化、吸収、炭美、治療の綜合作用ある活性へーフェ州で第一に買摘を実工ビオス錠は一州で消化していません。 横牙を丈夫にするカルシウムや増血作用ある嫌、側等まで蘇合補給しますから、偏食の鉄制はしまった。 まっていまい まっぱい

場正され次第に設別たる元無な子供に更生いたします。 製造元 大日本麥酒株式會社

松田邊五兵衛商

廉低價棄

大きを使うる手順になっては、 をはなめる手順になっては、 をはなめる手順になっては、 戦の跡

● 10三0 六(2分) 010四条 大(8分) ● 10七れ 英(3分) 010人を 英(1分) ● 11七れ 英(3分) 010人を 英(1分) ● 11七れ 大(2分) 0110は 六(4分) ● 11七次級のて ばならなかった今日百四の下りも 「無百五さ交換してみずし 積を先

ーグ販賞院(明治神宮外売野球中〇・五〇 東京大學野球聯盟リ

大・三〇

子供の時間(※天と同

ラヂオ聴取者の



一般 対 と が か か タ ル

ビオフェルミンの主劑たる乳酸菌は、腸内に於て異常酸酵酸菌は、腸内に於て異常酸酵酸剤は、腸内に於て異常酸酵酸剤は、腸のは変冷えに因りて招來する腸カタル並に各種下痢に對し合理的機能を管むのみならず、腸の延伸を指定。

乳兒綠便

知小見下痢は、多く腸内の腐 別小見下痢は、多く腸内の腐 型すに因るものにして、ビオ では、近時、人工榮養見の下 では、近時、人工榮養見の下 では、近時、人工榮養見の下 では、近時、人工榮養見の下 では、近時、人工榮養見の下

常習便秘

整へ、常習便秘に良効を收む を生良ならしむ。然も膓の蠕 を住良ならしむ。然も膓の蠕 を住良ならしむ。然も膓の蠕 を住良ならしむ。然も膓の蠕 を住良ならしむ。然も膓の蠕 をは良ならしむ。然も膓の蠕 をは良ならしむ。然も腸の蠕

傳染性膓疾患

全國著名病院 智定藥局方外

粉末で錠剤・各地薬店にあり

叮修道市阪大 店商衛兵長田武 就 元賣發 叮而二市戶前 所驗實生衛戸神 就 元造製



百餘名の碩儒を

祭典にまねり

滿洲國から鄭總理なご參加

復興の湯島孔子堂

名古屋の被害

廣島縣下被害

時には堪防決流濁水は滔

西角傷者一名、倒壞家屋十一、名間後樂園も危險に織してゐる、 西島二十一日發回通】廣島縣下 て有街左根じ大遊戲を軽し天下の 大遊戲を響し天下の 大遊戲を響し天下の 大遊戲を響し天下の 大遊戲を響し天下の 大遊戲を響し天下の

震観に塗すべく明治二十二年松山 紫縣調査、駅下被常見積高に二百 安縣調査、駅下被常見積高に二百

愛媛縣の被害

10月時期二十一日観六時十 10二十一日観門司入港の第であっ 10二十一日観門司入港の第であっ 10元十一日観門司入港の第であっ 10元十二日観別本 10元十二日報 10元十二日報

に全年中に全部完成するので に発見に後興工事中の孔子堂、 のでは、日春回通」本郷

他の全東洋を繋げて之な認念・熟修な東方學術大学演者を飲食を製行する事になり同文同から確認百餘名を抵信して飲物を関うな別と感大に臨時祭する高め朝鮮楽物流洲周支部

船の被害

漂流二隻

洪水市内に奔流

岡山、津山兩市の惨狀

通化縣に匪賊

瀨田川列車椿事詳報

-名重傷無數

日

=

巾內隨所

風速計を破 の死者四百餘

疫の海の大繁便艇をまつて機関かられ」では速れて来た人の緑、板 に感、一蹴の値度は「酔鬱ですか に変い、一蹴の値度は「酔鬱ですか

見舞金

愛媛縣視祭團へ

小中學生が

香多數の見込み、爲めに逆に軍隊 風演歌に依るさ六十米で同時に風 一破してゐる 後一時半流に短明せる死者の數は 不通で停止脱憾である、大阪測候 九日鹿兒島 後一時半流に短明せる死者の數は 不通で停止脱憾である、大阪測候 九日鹿兒島 一般 一般 一日午 な現出し又新陳起の織繁糠し電力 事で

小遊離と感染した、新る事は平地地においては来曾有のにおいては来曾有の 最高部録四十九米より上

無電による

の練塔に故障を生じ二十一日午前の練塔に故障を生じ二十一日午前 信可能さなつた 信可能さなつた に関ったがその後極力右線塔紙型 に関ったがその後極力右線塔紙型 の線集午後三時に至り修復なり通 京無電池を利用し大連、東京間、の通信杜縄したので電々食此ではが明初の如く聴感情能さして新り地を襲ぶた大暴風のため日満間内地を襲ぶた大暴風のため日満間 昨午後復舊す 大逃、東京間、

『新京二十一日会員通』本頭八時 と鑑賞を秋空に輝か出つ、市街上 と鑑賞を秋空に輝かせつ、市街上 と鑑賞を秋空に輝かせつ、市街上 空を一周。6市民に敬意を表し一路 一名は未定で外地選上 でルピンへ向つた が本選士さなる等で、 が本選士さなる等で、 が本選士さなる等で、

駱駝君來連 きの 管によるさ十六日以來太餐縣城南 一、駿佐餐裏一及び兵卒三名貢獻。 『奉天電話』チチハル磐傍嶼の報一選した。この戦闘で滿洲國洞連長

鄭家屯附近にも發生

◆シシ・ 並応 ル・田田 ス・67

45

H 68

大連山縣通 株式會

高生方正、同山本 高中方正、同山本 高上,同野口

◆ の如 プ・ ル・ ス・

寄附者芳名

四五通縣山市連大 榮

猖獗

、 国つて來たものが五頭の内一頭は に購入方を大連の鳥物学行に依頼 し來つたので北平端外門職高から し來つたので北平端外門職高から た、郷に東京都治療会武が三頭なた、郷に東京都治療会武が三頭なって本 て三原山登山に使用した。

大都市計畫 安東滿人街 0

吉林省公署へ

下馬の御沙汰めらせられたが下馬の御沙汰めらせられたが一下馬の御沙汰めらせられたが一で一直に各職が一方をお歌中で省長以下に分配方をお歌中で省長以下に分配方をお歌中で省長以下 夏丞滿各地の水災に施く御心夏丞滿各地の水災に施く御心 奉天衛公塾院遊廳被談杯の黒田技能田安東職参事前は日下来安中の総田安東職参事前は日下来安中の 松尾地方保長さ協議で重れた、之正さ共に安東地方事務所を訪ひ、 二百萬圓を投じ

摩より着上の摩定であるが、右は 変より着上の摩定であるが、右は 変があるので同参事官の地方 する要があるので同参事官の地方 でに変越な連携をさり併行的に實施 であるが、右は 800部職で協力用職を追襲中では軽いを強いるのの部職で協力用を選挙して逃走した

硯を清めて机に向つてゐる。

、同澤田芳子、同茂邊ハッ徳子、同杉浦フヂ、同田口鏡也宛、朝鮮銀行大連支店

芦品郡家屋倒慶の為め歴死一名、 頼珠行方不明一名、府中死者一名 東原十一名、家屋全選十、半康二 一名、京屋全選十、半康二

してゐる

及び田陽の合流頭六百餘名が集結り帯陽壁祭殿への入電によれば十り帯陽壁祭殿への入電によれば十九日本戦艦北方六軒の地艦に紅草 糖底に
・療法
・ので日消薬
・ので日消薬
・は
・ので日消薬
・は
・ので
・の
・の 安戦しこれを繋ぎしたが同戦制に を三男夫、西野郡城縣兵士は貨幣 もたが、島田一等兵の遺骨は二十 したが、島田一等兵の遺骨は二十 を三男夫、西野郡城縣兵士は貨幣

東滿に部落建設

十分城市橫遍り五丁目三の大統【安東電話】二十一日午前五時 作歌した、他の一名 職職」といい。他の一名

安東の仁强盗

総召集な行の捜査の結果。山 市場通り五丁目三の大森州 市場通り五丁目三の大森州 高級・栃棒なもつた二人租居 の大森州 で使入、金票、国常各干六 高級・栃棒なもった二人租居

電響者を提供できる。 を動からは無風を整理なが、 を動からは無風を整理なが、 ででをできない。 ででをできない。 ででをできない。 でででで、 でででで、 でででで、 でででで、 でででで、 でででで、 ででで、 ででで、 でで、 ででで、 でで、 で、

野幹維、古電島-5、八大段)岡 野幹維、古電島-5、八大段)岡 野幹維、古電島-5、八大段)岡 野幹維、古電島-5、八大段)岡 野幹維、古電島-5、八大段)岡 野幹維、古電島-5、八大段)岡) (五段)宮崎陽太阳 米田湛

故大連等目町大選寺総村住職は旅日曜)執行すべく故怨士織等氏総 法要は例年の減り來る二十三日へ

醜事實を爼上に 金五個也

本または来源草々郷遊部駅所委員 しての下源萱も終了したので本連 の出用記憶銀事供に配する本部さ の出用記憶銀事供に配する本部さ の出用記憶銀事供に配する本部さ 野島ら送局 繁二の沙沙 薬賦行を期するこさになつてゐる 「野島」とあって、野島) 薬賦行を期するこさになつてゐる 「野島」というでは、一次である。 「一覧」を、および、一次である。 「一覧」を、またでは、一次である。 「一覧」を、またて、一次である。 「一覧」を、一次である。 「一覧」を、またて、一次である。 「一覧」を、一次である。 「一覧」を、一次である。 「一覧」を、一次である。 「一覧」を、一次である。 「一覧」を、一次できたて、一次でできたて、一次できたて、一次できたて、一次できたてで、一次できたて、一次できたて、一次できたて、一次できたて、一次できたて、一次できたて、一次できたで、一次できたて、 鐵道部の懲戒委員會 進出の一覧様だ」で駐在覧がい捨てたれ、安備なニッポン酸品

Joy

世界各國酒類

大山通

珠 玉 篇 來る廿六日より連載

作者

世に傳ふべき氏の代表作者を明してある。宗教なきを期してある。宗教なきを期してある。宗教なきを期してある。宗教なきを期してある。宗教なきを明してある。宗教は大物に真正面から打つ 續き大衆文壇の巨匠**古** 我社夕刊連載の林不忘氏 刊(第三面)に連載 る筆觸を謳はれてゐる 軸を割する意気は 時代を出現したが、愈よ廿三日を以て完結するので引氏作『丹下左膳』は劇となり映畵となり異常なる人氣 川英治氏作の『親鸞聖人』を廿六日附夕 同書伯は親鸞聖人の聖地巡禮の旅に

金二十團也 大連瓜谷

工順、同孫德運、同劉登英、同 工廠貨、同鄉殿臣 小計百八十二面也 〇六銭也

安下駄を単意取寄せて貫へまい か」さ献も大概な注文。 駐在近の事務所 へ焼内の下駄酸

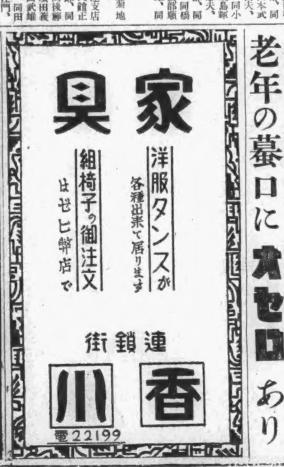
ち、安くて耐気力のある下駄をある。その理由は支那様の経験 その態度が繰り無心なので「そ 「よく滅人が熱来の智俗をはき 一般 うする 銀 で うする 銀 of the Taste

大連星ケ

浦常深隆二

西痛。セロシン(聖路心) 日本 は薬号 見よ!祖國愛に火となれる我等が女軍艦隊は 皇國の與廢此一踏! 奮て! 今や出動準備全くなつて ●●・地に待機! 然して我等艦隊のヘルブに努められよ! 世響! ★ 22(主) 23(目) 24(表) ★ 海國勇士諸賢!

秋冬 *ナイト艦隊ダンス戦* 海と空!! 小向物類裝身具一切 灵 流行新柄第一回 町幣焼町角 電三四三五 荷着 屋



駆よ神宮外苑で擧行 野球大会二十日の戦後左の如し シネマ3A-1取及クラブ シネマ3A-1取及クラブ 8Yクラア對HOM 軟式野球大會 硬式庭球大會 二十日の成績 大連豫選決勝

小林政治商店

中 真島町青木

加藤洋行大速支店廳

野日龍心、水海口大陸神殿住職さ を天蘇原(極栗が)郷水寺(中食) を天蘇原(極栗が)郷水寺(中食) を大藤原(極栗が)郷水寺(中食)

未道選士決定

二十三日午前九時から

明治天皇

大連山吹

味覺の秋 様より直接皆様に提 はなアテネから輸 るばるアテネから輸 酒場

信波町(酒の安兵衛はび

老年の蟇 1

HICKNIAN'S

彼岸團子賣出し 日本各地名産・ 四 数

りました。聞きしにまさ

白帆

のでは、というでは、これのは、これのでは、これの

が、鴨田は町じて青き入れない。鴨田は町に一人が棚で

不用 品親切本位置受

大系町一四八電話二九四七〇巻 - 柳日舎々主 井 芹 馨 子山 柳日舎 夕 所

常機横河島ミシン電話六六八四

家政婦額線

分がお低さなり、そして門人に数した場にて送られて疑つたが製日より物に不て、網の遊場は印

東 黒 焼) 疾替ス連六二九一番まむし煮焼) 小 松家 本店・大連市信濃町(溶調館館)

康嗣な子供、制務の方にお映め致 下賦の選養強壮州です。病弱の人 評初の小松家の一まむし」

C 医院·治療·名薬 A

博多屋将**質店**

| 大連市大山道 小林火七支店 | 大連市大山道 | 小林火七支店 | 大連市大山市 | 大連市大山市 | 小林火七支店 | 大連市大山市 | 小林火七支店 | 大連市大山市 | 小林火七支店 | 小林大山市 | 小林村市 | 小林大山市 | 小林村市 | 小村市 | 小林村市 | 小林村市 | 小林村市 | 小村市 | 小村市 | 小林村市 | 小林村市 | 小林村市 | 小村市 |

實印の郷州は

映画寫內

迎歡口大

やうな者に近づくさ身を危地に経撃の路に愚罪されなったか、彼の

在 大連市吉野町六電六三一番 大連市吉野町六電六三一番 解係 は 美西四村目 マットの設備の トッリ、セットの設備の トッリ、セットの設備の ドッリ、セットの設備の ドッリ、モットの設備の ドッリ、モットの設備の ドッリ、モットの設備の ドッリ・エットの設備の ドッリ・スティー 大連市監部通

家

三郎兵衛は眉を撃め、鬼儒め、正此の事を聞いて忠かの友人柴田

下宿 京城的に接過了

日

女給 世

人 養其の他家畜額診然 新されて が大利権行人院資

石井家高病院で前、電ニー〇四七番

貸出勉強·保管確實

ウ地 士東は速東百 日産川 さかひや老 報係用

大連條例通動院22922

土度は速東百貨店 支那みやげ部へ 支那みやけ部へ

否

をます 両公園町一園三中停近 丘堂 大連家 高器院 大連家 高器院 大連家 高器院

女中 入用年齢不問委綱画談 大黒屋瀬店電九八七四番地町町一四番地大黒屋瀬店電九八七四番地大黒屋瀬店電九八七四番地町町一四番地

釉

由 悟道軒

圓 玉

演

回回庚回

福

・ 一十五位回金 八 曜 記名在社 金五 拾銭機 電話 は三六大五番

電話と金幅

8

善音器販賣修繕

局

路

雪

(33)

感能いたもだ」 「正響艇の手織の程、先膝ながち

電話 病理 並に金融月賦板 資名 一元 女子 市栗前渡邊電ニニ三六一 二元 女子 市栗前渡邊電ニニ三六一 ◆河口元町三会 松光社電九九二七七金融 大口小口一般金琳恩絵 (信用能動人の方極極低利

で、少しも膨脹なごころはなく、 単素を関うたか。正常の答(は明歌 店員 混雑などの際上にて、 女事 解放 は で が と は 明 か に と の は か に と の に と の は か に と の に と

、 善美を振した料理を出して れから其日は忠宗を別室に 探し

書生 入用戦祭ノ餘暇アリ

大連市祭町二条北海町等符 不二 タイプ原紙 高級等祭用品 高級等祭用品 高級等祭用品

新京大富城前 **氣** 類所電停納 **立**

第二四三章

大阪天工寺石ヶ江町東京鎮院東京市芝田村町東京領芝田村町東京領にありる東店にありる東店にありまた。

コチロパ チロパ 大連日後可さかい

DL

仕立京吳服卸 たむしいんき 効力本位



營 養 並 本 日 金 金 出 張 京 店 横濱正金銀行大連

· 宣信 宣信 意信 意 意 意 意 意 意 意 學們、界餐、備款O署行 配一圓 (全額拂込濟)

最近のおちょうながら、お母さま方に

まるくと肥らします一様でとに見遠へる程

育兒上手の

いし新 品粧化 いし新品 薬 留品

ハニー、ハニーローションニキビトリ洗粉、アイビューニキビトリ洗粉、アイビューリニキビトリ洗粉、アイビュー

神 媛 湯、バスペツブ、 サ山胃遙楽、ダウンチリー はれ やか、たっの吸出

14 沿線の御方は振替大連三元光番市内の御方は電話六六〇六番

大連市但馬町六番地

小... 科解審散酸素 、オートゲン、ネオスA ・ オートゲン、ネオスA

度量 0

文品で差額ないたども交換致じまず という 服から新しい 洋服でも御便利に買取新柄の飲食店はざんな古い洋服でも御便利に買取新柄の飲食品で差額ないたども交換致じまず 洋服下取交換 ケとカユョ らん香水 0 止 12

唐澤醫院

泌尿器科 X整 光 粉 料 科 盛んにする仁丹 胃腸の活動を いても

廿二日(土曜)廿二日(日曜)午後六時より 劇文班の熱血風雲兒 小生夢坊演出指揮 任滿皇軍鐵道從業員慰問演劇團 ネオ・アヴアンチユール 新興探寄派劇黨 京天 二十四日 二十五日 協 吉野光枝 滿角鮮 滿 員 国 協 部社會

築地小製場 オペラの王者 元日活スター 新興舞踊名手 寺田靖夫 池邊愛子 若林 茂木信夫 五月美佐夫 宮部靜子 秋子 大介 修

社會劇鳴 規綱文學研究會接撰 呼蹄跡 人(熊)

二幕二場 一幕二場

陸軍近衛兵大尉田中軍吉氏原作指導編井野紅氏脚色裝置つはもの叢書「血の叫び」の姉妹編皇軍社録「红皇教」所載

午後三時。倦怠 活用の時



社合式株乳煉汞森